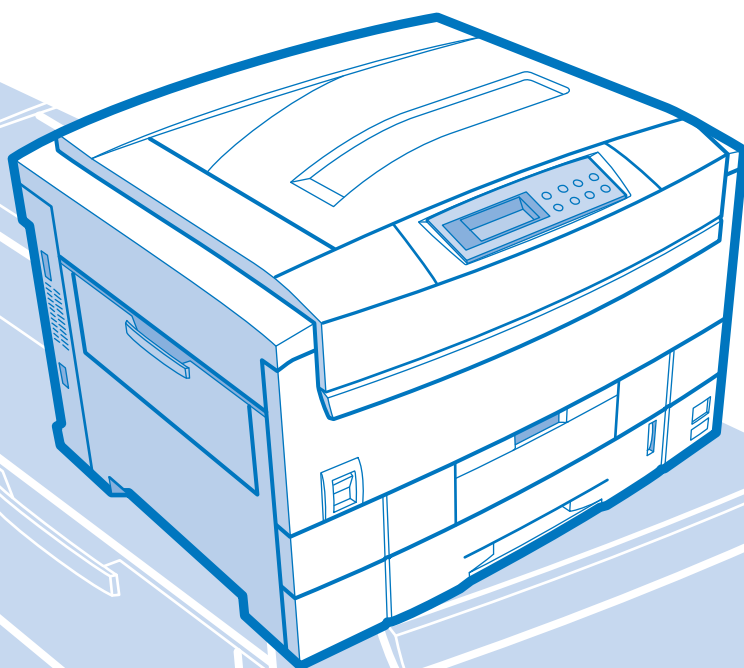
オキカラーページプリンタ

MICROLINE 3020cW

ユーザーズマニュアル
（セットアップ編）

SinglePassColor DIGITAL TECHNOLOGY

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。

◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。

⚠警告

	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 3020cW　→　ML3020cW
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　**刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条**
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINEは株式会社沖データの商標です。
Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Acrobat Readerは、Adobe System Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
平成明朝体、平成角ゴシック体は、(財)日本規格協会　文字フォント開発・普及センターと使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

１.本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
２.本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
３.本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
４.本書の内容に関して、運用上の影響につきましては３項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

すべての権利は、株式会社沖データに属しています。無断で複製、転記、翻訳等を行なってはいけません。必ず、株式会社沖データの文書による承諾を得てください。

© 2002 Oki Data Corporation

使用許諾契約

本ソフトウェアをお使いになる前に、以下の項目をお読みください。

沖データソフトウェア

プリンタに付属のソフトウェアおよび関連するドキュメンテーションは、株式会社沖データが提供するものです。本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、株式会社沖データ（以下、沖データという）との間で契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1. お客様は、ユーザーズマニュアルで規定された本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有している場合のみ、ソフトウェアを使用することが出来ます。

2. 本ソフトウェアおよびドキュメンテーション、そしてそれらのコピーの著作権、版権、所有権は、沖データまたは沖データに使用許諾を与えたライセンサーにあります。本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションの一部または全部を複製したり、他人に複製を作らせたり、複製を許可したり、商行為をすることはできません。お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。また、本契約で認められた項目を除き、本ソフトウェアとドキュメンテーションに関するいかなる知的所有権の権利も付与しません。

3. お客様は以下の条件すべてを満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。
   （1） 本ソフトウェアに対応する沖データプリンタと一緒に譲渡する。
   （2） 本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。
   （3） 当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。

   また、本ソフトウェアを賃貸、貸与、リース、配布、転載、移転することはできません。
   お客様は、本ソフトウェアを日本国外に出荷、移転、輸出、再輸出できないこと、違法な方法で使用しないことに同意します。

4. お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様の本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用中止およびライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのオリジナルおよび全てのコピーを破棄し、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用を中止するものとします。

5. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションに関して、以下のことを含む一切の保証をしません。
   （1） 本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
   （2） 本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションに瑕疵がないこと。
   （3） 第三者の権利を侵害していないこと。
   （4） 特定の目的に適合していること。

   またソフトウェアまたはドキュメンテーションは、予告なく改良、変更することがあります。

6. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、一切責任を負わないものとします。

目　次

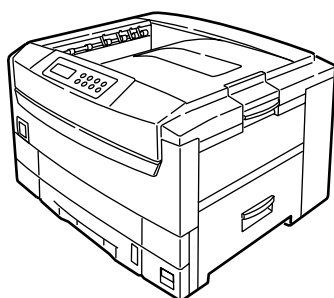
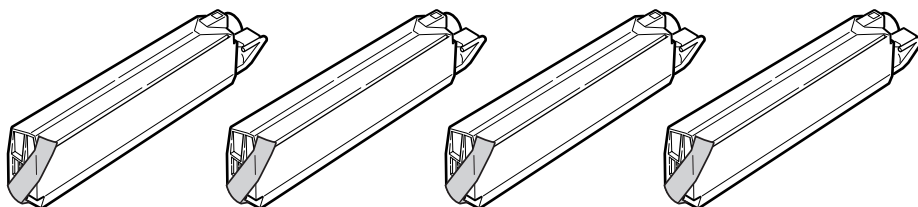
1 プリンタを設置します

製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約 72Kg ありますので、3 人以上で持ち上げてください。

□ プリンタ（本体）

□ トナーカートリッジ（4 個）

□ プリンタソフトウェア CD-ROM
□ LED レンズクリーナ
□ 黒いビニール袋（4 枚）
□ 電源コード
□ 保証書・ご愛用者登録カード
□ ユーザーズマニュアル(セットアップ編)(本書)
□ ユーザーズマニュアル CD-ROM
　（ユーザーズマニュアル（セットアップ編 / リファレンス編））
□ ペーパーサイズプレート

- **プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。**
- **イメージドラムカートリッジはプリンタ内部にセットされています。**
- **梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。**

MICROLINE プリンタの特長

600×1200DPI[*1]の高画質

1インチあたり600個の発光ダイオードを集合したLEDヘッドを搭載。用紙走行方向の解像度をその2倍とすることで、スムージング技術に依存しない真の600×1200DPIの高解像度、高画質を実現しています。

PCL5cを搭載

ビジネスオフィスアプリケーションに最適な PCL5c 言語を搭載しています。

アウトラインフォントを内蔵

日本語 2 書体と欧文 80 書体のアウトラインフォントを内蔵しています。

高速印刷

印刷制御部にPowerPC750プロセッサを採用。印刷処理を高速に行うことができます。4連LEDヘッドを使用したシングルパスカラー方式で印刷することによりA4用紙（A4横送り、片面印刷時）をカラー印刷では最大22枚/分[*2]（コピーモード）、モノクロ印刷では最大26枚/分（コピーモード）で印刷できます。

多彩な給紙機能

普通紙550枚（連量70kg紙）を連続給紙する用紙カセットと、はがき・封筒・ラベル紙・OHPシートを連続給紙できるマルチパーパストレイを標準装備。オプションで普通紙550枚の連続給紙が可能なセカンド/サードトレイユニット、普通紙1,650枚の連続給紙が可能な大容量トレイ、用紙の両面に印刷できる両面印刷ユニットを用意しています。

インタフェースの自動切り替え

パラレルとUSBのインタフェースを装備。データの来た順に自動的に切り替わります。オプションでネットワークインタフェースを用意しています。

環境対応

交換時期の異なるトナーとイメージドラムを別ユニットに分離。廃棄物を最小限に抑え、地球環境の保全に十分配慮しています。さらに、待機時の電力消費を抑える省電力モードやオゾンフリープロセスなど使う人に優しい設計です。

*1：600×1200DPI印刷のときはオプションの増設メモリが必要です。
*2：標準トレイにおけるA4横送りコピーモード時、その他のトレイでは21枚/分となります。

1
章

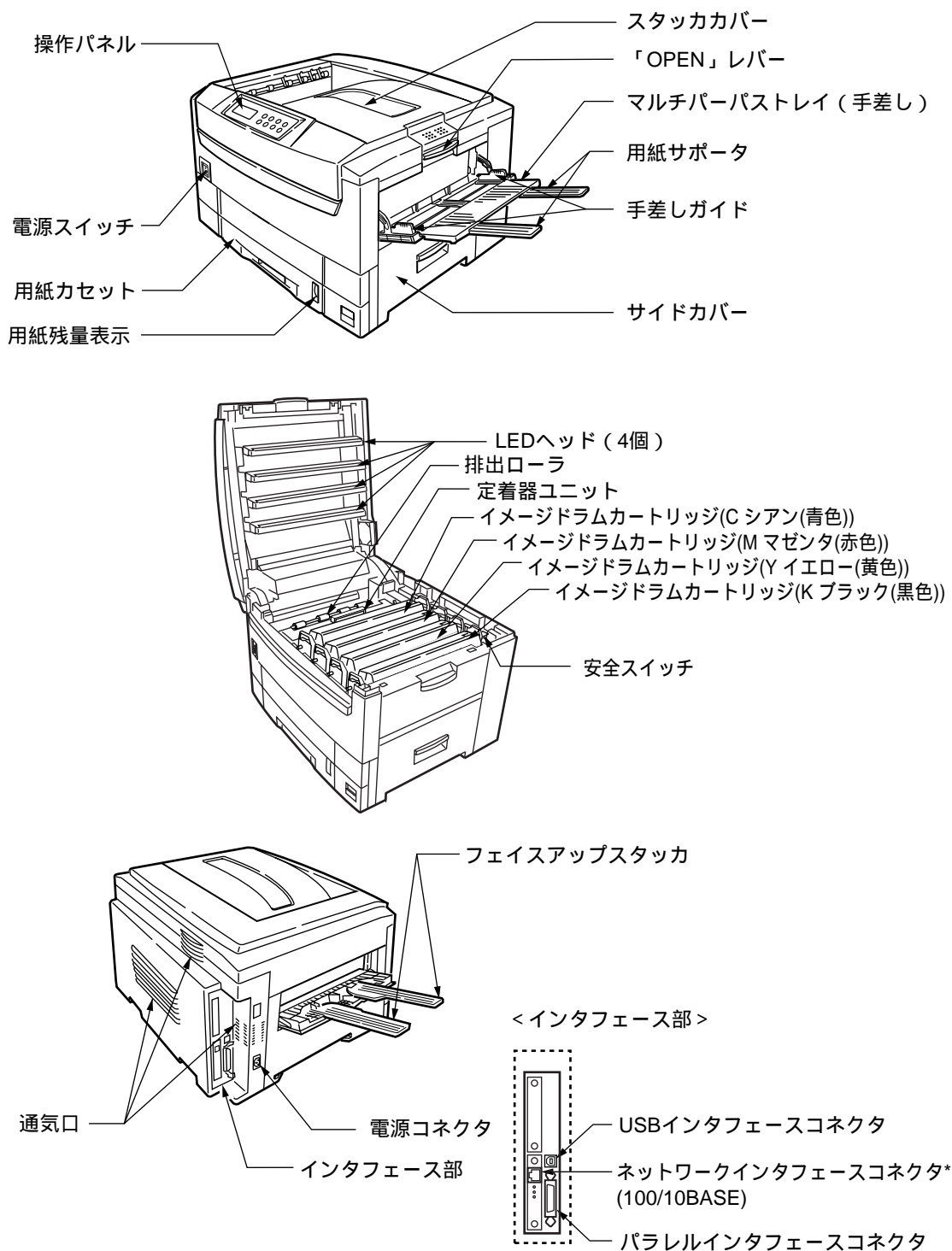
プリンタ各部の名前

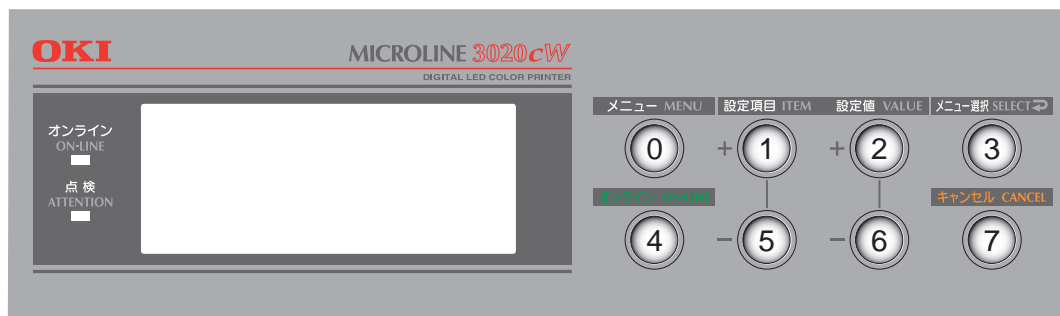
操作パネル
スタッカカバー
「OPEN」レバー
マルチパーパストレイ（手差し）
用紙サポータ
手差しガイド
電源スイッチ
用紙カセット
用紙残量表示
サイドカバー

LEDヘッド（4個）
排出ローラ
定着器ユニット
イメージドラムカートリッジ(C シアン(青色))
イメージドラムカートリッジ(M マゼンタ(赤色))
イメージドラムカートリッジ(Y イエロー(黄色))
イメージドラムカートリッジ(K ブラック(黒色))
安全スイッチ

フェイスアップスタッカ
通気口
電源コネクタ
インタフェース部

<インタフェース部>

USBインタフェースコネクタ
ネットワークインタフェースコネクタ*
(100/10BASE)
パラレルインタフェースコネクタ

＊：オプション

操作パネル

「オンライン」ランプ（緑）

点灯： データを受信できる状態です。（オンライン）

点滅： 受信したデータを処理しています。

消灯： データを受信できない状態です。（オフライン）

「点検」ランプ（赤）

点灯： エラーが発生しました。印刷は可能です。

点滅： エラーが発生しました。印刷できません。

表示部

プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。1行24文字で2行に表示します。

⓪「メニュー」スイッチ

スイッチを短く押すとメニューモードになり、表示部にカテゴリを表示します。
メニューモード中に押すと次のカテゴリを表示します。2秒以上押すと前のカテゴリを表示します。

①「設定項目＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

②「設定値＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

③「メニュー選択」スイッチ

メニューモード中に押すと表示中の設定値を保存し、表示部の右端に“＊”を表示します。

④「オンライン」スイッチ

オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。
メニューモード中に押すと［オンライン］に戻ります。［nnn：テサシ　インサツ］、［nnn：ttt　ヨウシガ　チガイマス］、［nnn：ttt　サイズガ　チガイマス］表示中に押すと印刷します。

⑤「設定項目－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

⑥「設定値－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

⑦「キャンセル」スイッチ

処理中の印刷ジョブを削除します。メニューモード中に押すと、［オンライン］に戻ります。

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　　：　10 ～ 32゜C
  周囲湿度　　：　30 ～ 80%RH（相対湿度）
  最大湿球温度：　25℃
- 結露しないように注意してください。
- ［サービスコール／ 123：エラー］表示が出た場合、結露の可能性があります。
  結露したときは、プリンタが周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。
- 周囲湿度が 30% 以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

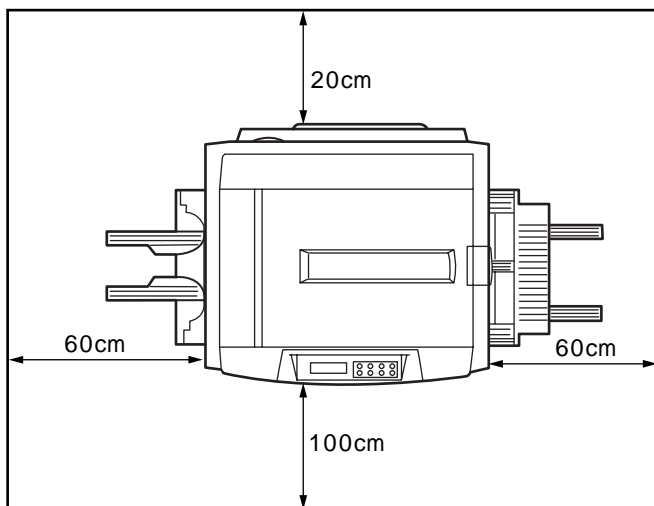
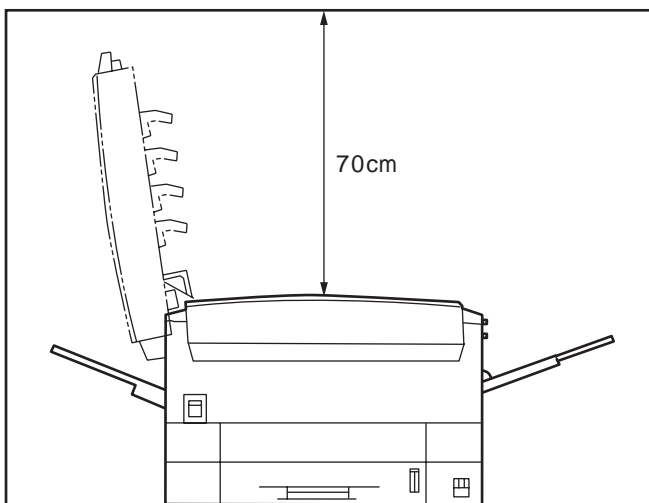
- **高温や火気の近くには設置しないでください。**
- **化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。**
- **アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。**
- **小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。**
- **不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。**
- **湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。**
- **潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。**
- **振動が多い場所には設置しないでください。**

⚠注意

- **プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。**
- **毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。**
- **密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。**
- **強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。**
- **モニタやテレビから離して設置してください。**
- **プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。**
- **このプリンタは重量が約 72kg ありますので、3 人以上で持ち上げてください。**

設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図

側面図

付属品を取り付けます

1　保護具を取り外します。

❶ プリンタ右側面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

❷ プリンタ左側面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

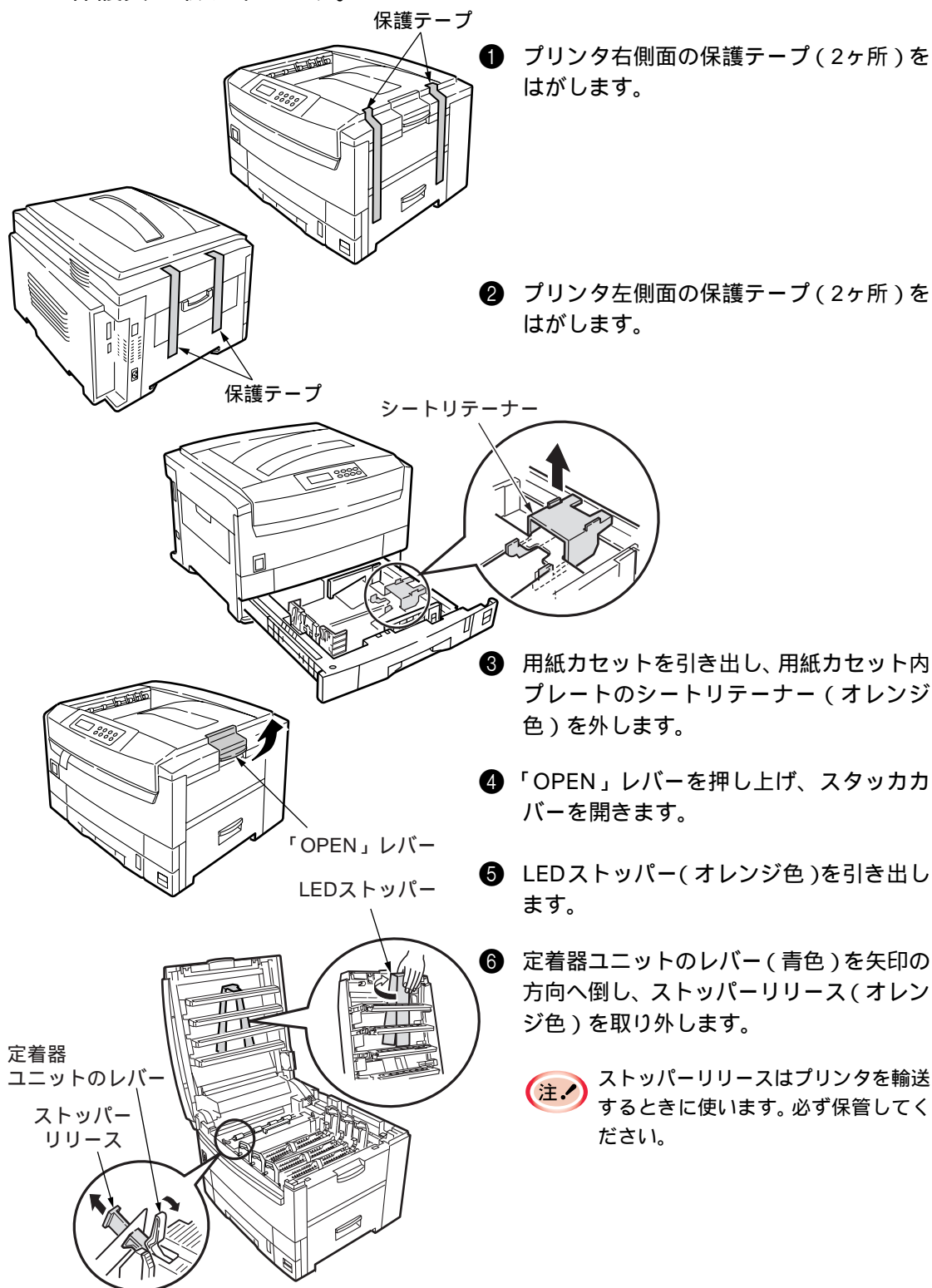
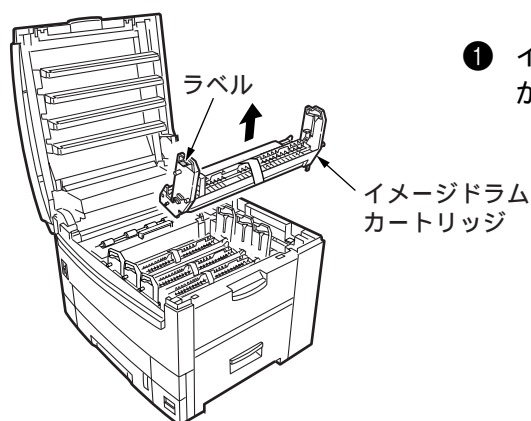
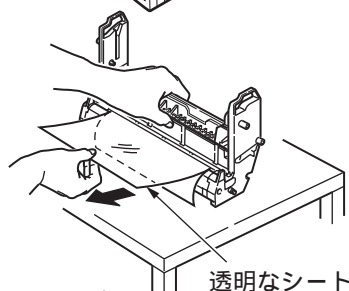
❸ 用紙カセットを引き出し、用紙カセット内プレートのシートリテーナー（オレンジ色）を外します。

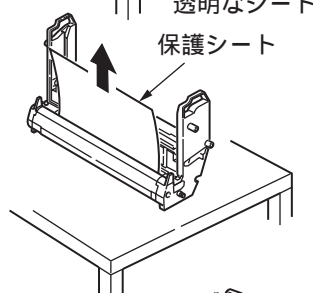
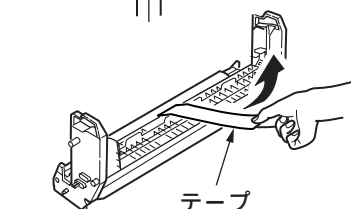
❹ 「OPEN」レバーを押し上げ、スタッカカバーを開きます。

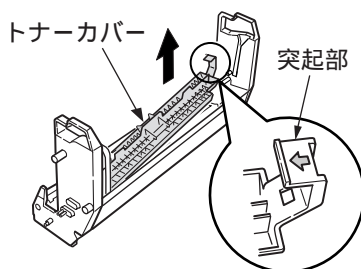
❺ LEDストッパー（オレンジ色）を引き出します。

❻ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印の方向へ倒し、ストッパーリリース（オレンジ色）を取り外します。

注

ストッパーリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。

2　イメージドラムカートリッジをセットします。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かに取り出します。

❷ 透明なシートを止めているテープをはがします。

❸ イメージドラムカートリッジの中央部を手でしっかり押さえ、透明なシートを矢印の方向に引き抜きます。

❹ イメージドラムカートリッジから紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❺ トナーカバー（オレンジ色）を固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

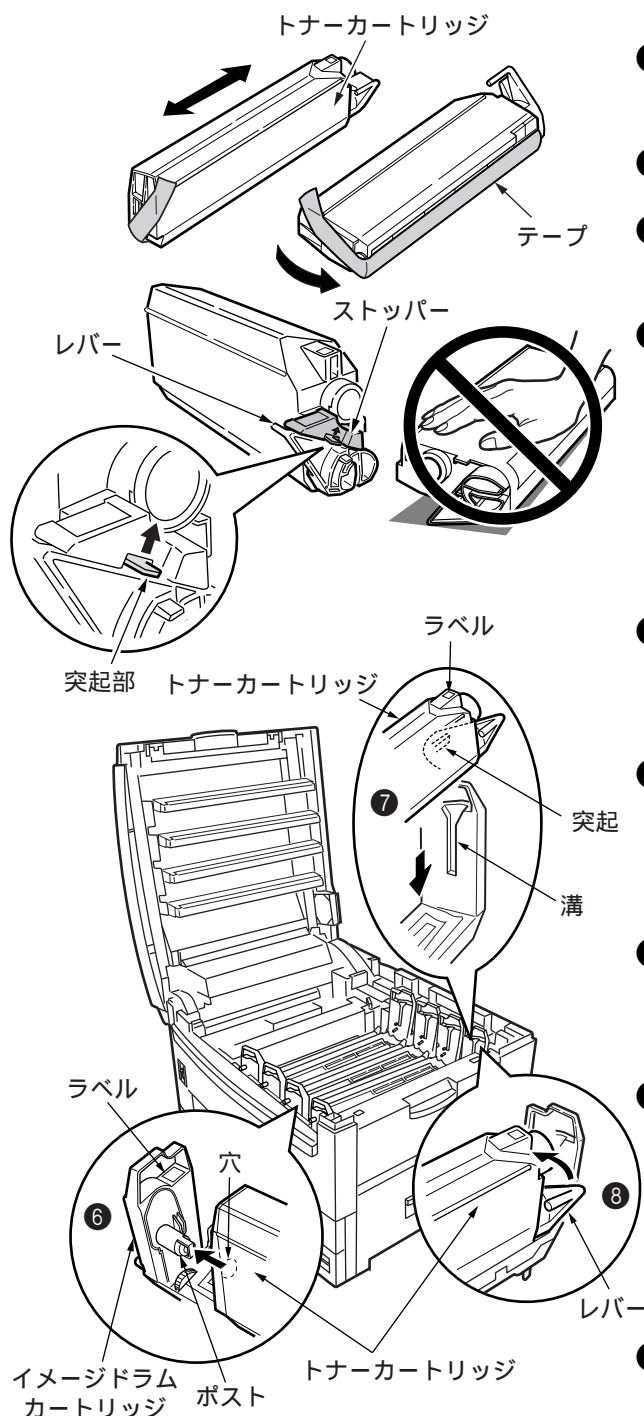
メモ **トナーカバーは不燃物として処理してください。**

❻ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❼ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かに戻します。

- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。**

1章

3　トナーカートリッジをセットします。

トナーカートリッジ
テープ
レバー
ストッパー
突起部
トナーカートリッジ
ラベル
突起
溝
ラベル
穴
レバー
イメージドラム
カートリッジ
ポスト
トナーカートリッジ

❶ トナーカートリッジ（4個）を包装袋から取り出します。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがします。

❹ レバーのストッパー（オレンジ色）を外します。突起部を矢印方向に押すと外れます。

注 **トナーカートリッジを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。**

❺ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❼ トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込みます。

❽ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に止まるまで回します。

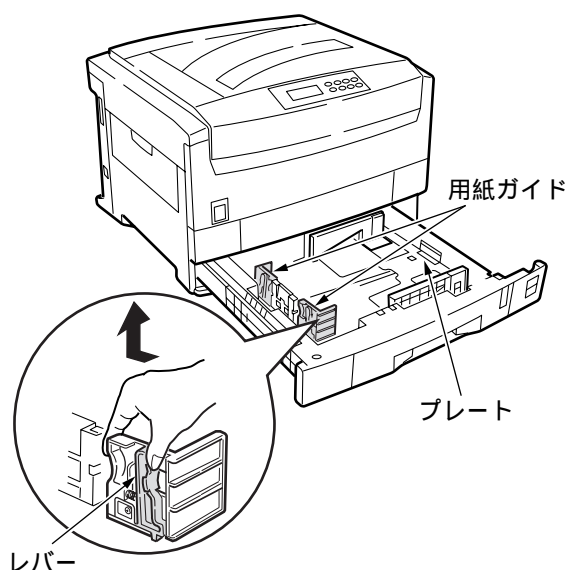
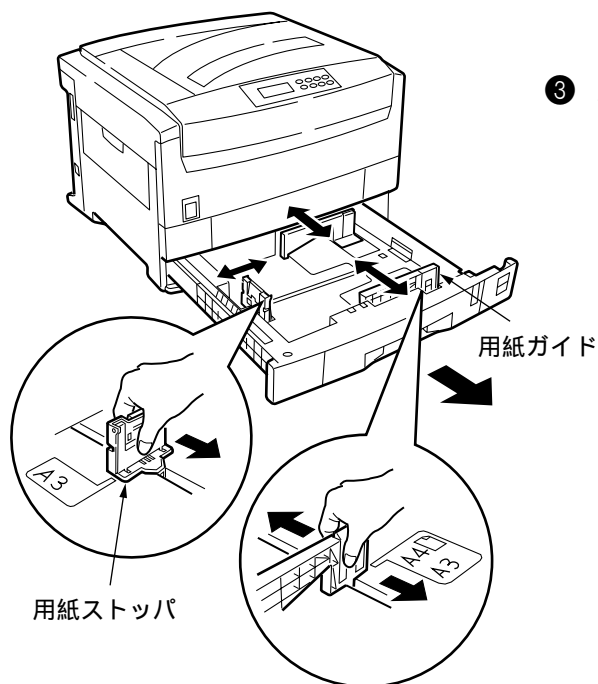
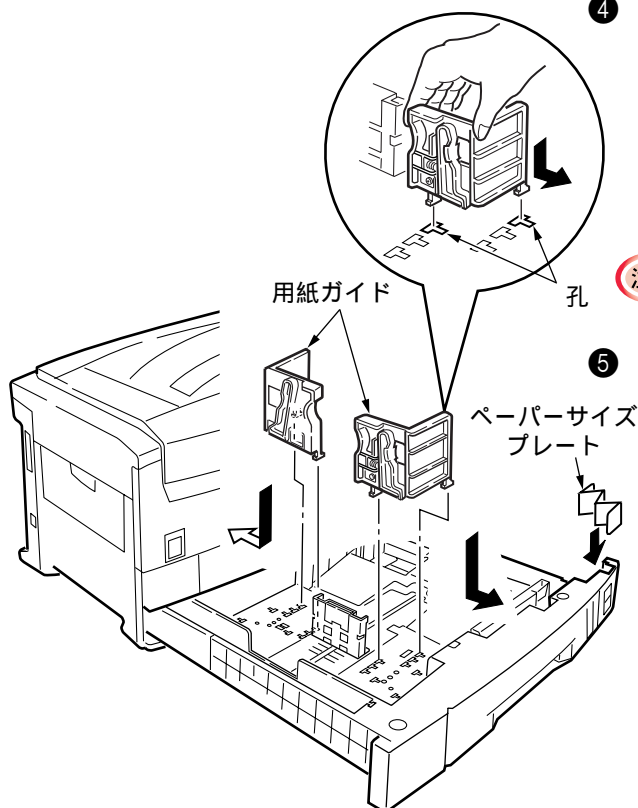
❾ スタッカカバーを閉じます。

- **トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らずレバーが回らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。**
- **トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。**
- **トナーカートリッジを取り付けた後に、操作パネルの［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、上記の手順に従ってトナーカートリッジをセットし直してください。**

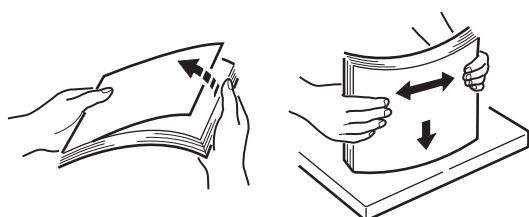
4　用紙カセットに用紙をセットします。

❶ 用紙カセットを引き出します。

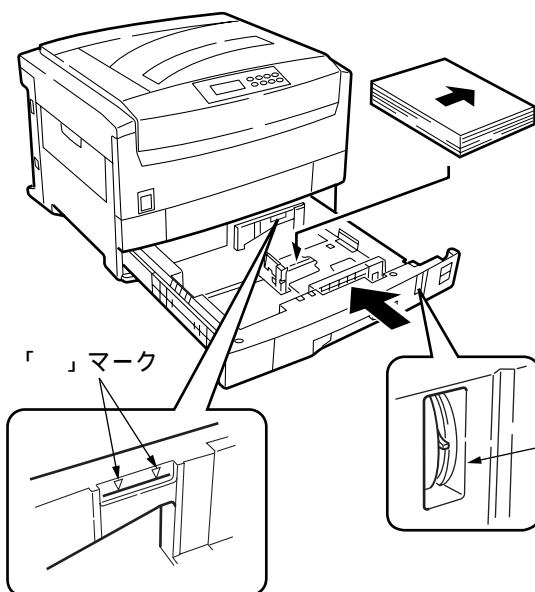
注 **プレートについているコルクは、はがさないでください。**

❷ 使用する用紙サイズがB4やリーガルより大きい場合には、用紙ガイド（2ケ所）を取り外します。
用紙ガイドのレバー（青色）をつまみ、内側へずらし、上へ上げると外れます。

❸ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❹ 使用する用紙サイズがB4、A3、リーガル、タブロイドの場合には、手順❷で外した用紙ガイド（2 ケ所）を取り付けます。
用紙サイズの位置に合わせて差し込み押し付けながら、パチンと音がするまで矢印方向に動かします。

注 **A3 ノビの場合には、用紙ガイドは使用しません。**

❺ ペーパーサイズプレートをセットします。

❻ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❼ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

- **用紙は用紙カセットの右側によせて置きます。**
- **用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量 70kg 紙で550 枚）**

❽ 用紙カセットをプリンタに戻します。

電源を入れます

電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　：　100V ± 10%
  電源周波数　：　50Hz または 60Hz ± 1Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は1,400Wです。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

⚠警告

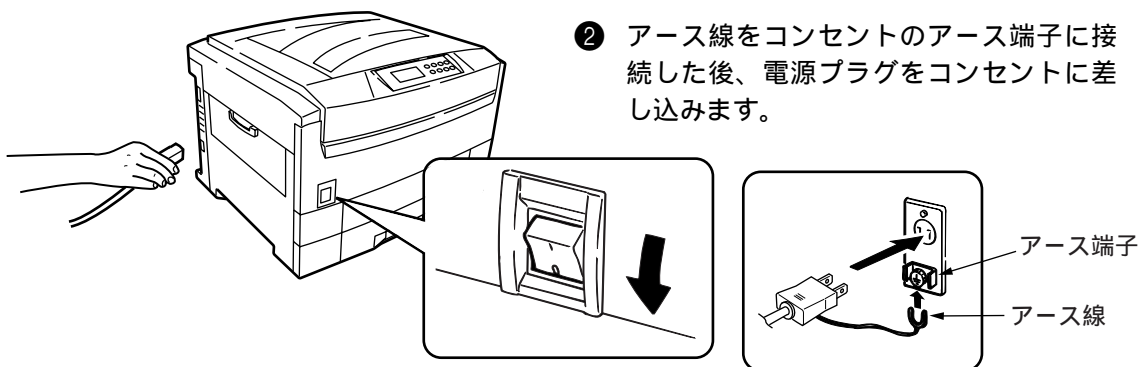
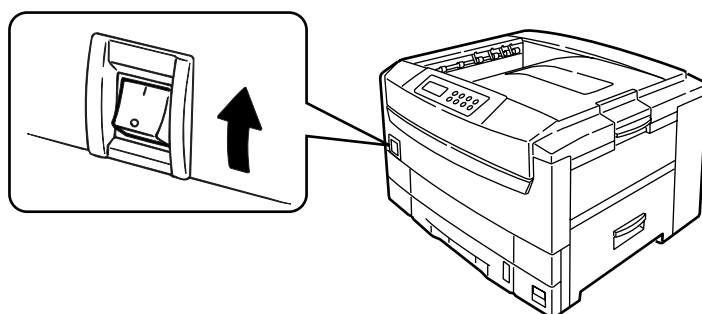
- **電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。**
- **アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。**
- **電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。**
- **電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。**
- **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
- **電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。**
- **電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。**
- **破損した電源コードを使用しないでください。**
- **たこ足配線はしないでください。**
- **本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。**
- **添付の電源コードのみで使用してください。**
- **延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格15A以上のものを使用してください。**
- **延長コードを使用すると、AC電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。**
- **印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。**
- **連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。**

1章

1 電源コードを接続します。

注 **電源スイッチが OFF（○）になっていることを確認してください。**

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❷ アース線をコンセントのアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 電源スイッチの ON（｜）を押します。

操作パネルに次のように表示され、完全に起動すると［オンライン］表示になります。

```
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
```

↓

```
ＲＡＭ　チェックチュウ
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
```

↓

```
イニシャルチュウ
```

↓

```
オンライン　　　　　　　　．ＰＣＬ
　　　　　　　　　　　　　トレイ１
```

電源を切ります

電源スイッチのOFF（〇）を押すと、電源が切れます。

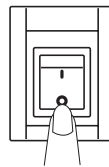
- **印刷中は電源を切らないでください。**
- **オプションの内蔵ハードディスクを取り付けた場合は、いきなり電源を切らないでください。内蔵ハードディスク内のデータが壊れるおそれがあります。下記の手順で電源を切ってください。**
- **[シャットダウン　メニュー]はオプションの内蔵ハードディスク装着時のみ表示されます。**

❶ 0 を数回押し、[シャットダウン　メニュー] を表示します。

❷ 3 を押し、[シャットダウン　スタート／ジッコウ] を表示します。

❸ 3 を押します。

[シャットダウン] と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❹ [デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ]が表示されたら、電源スイッチのOFF（O）を押します。

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 0 を数回押し、[インフォメーション　メニュー] を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、[メニューマップ　インサツ／ジッコウ] を表示します。

❹ 3 を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

(サンプル)

MenuMap　　MICROLINE 3020cW

CU version:W8.03 [I00.59 S0.2.1d3 B01.50.0f 00088300 00020003 00000000 F20]
PU version:01.50.74 [PI02.04 L000.06.00]
PCL Program version:00.85　　トレイ1:A4 横送り
Total Memory Size:64 MB
Flash Memory:2 MB [F20]
HDD:uninstalled
TE:039 JP1

DIMM Slot 1:CU Program ROM
DIMM Slot 2:Empty
DIMM Slot 3:Font DIMM

インフォメーションメニュー	
メニューマップ印刷	
ファイルリスト印刷	
PCLフォント印刷	
DEMO1	
エラーログ印刷	

印刷メニュー	
コピー枚数	1
ジョブオフセット	オン
給紙トレイ	トレイ1
出力ビン	フェイスダウン
自動トレイ切り替え	オン
用紙サイズチェック	有効
優先トレイ	なし
解像度	600DPI
モノクロ印刷速度	自動
印刷方向	縦
1ページ行数	64 行
編集サイズ	カセット用紙サイズ

メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	普通紙
MPトレイ用紙サイズ	A4 横送り
MPトレイ用紙タイプ	普通紙
MPトレイ用紙厚	普通紙
用紙サイズ設定単位	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル

カラーメニュー	
カラーバランス補正	
自動色ずれ補正	オン
プロセスモード	タイプ1

システム構成メニュー	
パワーセーブ移行時間	60 分
アラーム解除	オン
エラー自動解除	オフ
マニュアルタイムアウト	60 秒
タイムアウト印刷	40 秒
トナー不足印刷継続	継続
ジャムリカバー	オン
言語	日本語

PCL エミュレーション	
使用フォント	DIMM1 フォント
フォントNo.	C001
フォントサイズ	12.00 ポイント
シンボルセット	WIN3.1J
A4印字幅	78 桁
白紙ページ除外	オフ
CR 動作	CR のみ
LF 動作	LF のみ
印刷領域	ノーマル
イメージ黒選択	混合黒

セントロ メニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効

USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効

メモリメニュー	
受信バッファサイズ	自動
FLASH イニシャライズ	

システム補正メニュー	
X補正	0.00 ミリメートル
Y補正	0.00 ミリメートル
両面印刷X補正	0.00 ミリメートル
両面印刷Y補正	0.00 ミリメートル
トレイ1A3ノビ用紙	A3 ノビ
トレイ1リーガル14用紙	LEGAL14
トレイ1A5/A6用紙	葉書
PCL MPトレイ ID#	4
ヘキサダンプ	

メンテナンスメニュー	
EEPROM リセット	
パワーセーブ機能	有効
普通紙ブラックセッティング	0
普通紙カラーセッティング	0
OHPブラックセッティング	0
OHPカラーセッティング	0

寿命メニュー	
トレイ1印刷枚数	2
MPトレイ印刷枚数	0
ブラック ドラム ユニット	8 イメージ
シアン ドラム ユニット	7 イメージ
マゼンタ ドラム ユニット	7 イメージ
イエロー ドラム ユニット	7 イメージ
ベルトユニット	8 イメージ
定着器ユニット	2 プリント
ブラックトナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%
シアントナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%
マゼンタトナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%
イエロートナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%

メモ **オプションのイーサネットボード装着時にのみ、続けて「Network Card Information」が印刷されます。**

2 Windows をセットアップします

セットアップ方法を決めます

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

2章

1 接続方法とシステム環境からセットアップ方法を選択します。

プリンタドライバには、次の2つのセットアップ方法があります。接続方法やシステム環境によってセットアップ方法が異なります。

● プラグアンドプレイでセットアップします
Windowsは起動するときに新しく接続されたプリンタを自動的に検出し、プリンタを使用するために必要な手続きを画面に表示します。その指示に従ってセットアップします。

● プリンタの追加でセットアップします
WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 の場合
［プリンタ］フォルダ内の［プリンタの追加］をダブルクリックしてセットアップします。
WindowsXP の場合
［プリンタと FAX］フォルダ内の［プリンタのインストール］をクリックしてセットアップします。

メモ **2つの方法でセットアップできるシステム環境の場合は、プラグアンドプレイでセットアップすることをお勧めします。**

○：セットアップできます
×：セットアップできません

接続方法	システム環境	セットアップ方法	
		プラグアンドプレイ	プリンタの追加 (WindowsXPではプリンタのインストール)
パラレル インタフェース	WindowsXP	○	×
	WindowsMe Windows98 Windows95 Windows2000	○	○
	WindowsNT4.0	×	○
USB インタフェース	WindowsXP	○	×
	WindowsMe Windows98 Windows2000	○	○ 初めてセットアップするときは、プリンタの追加でセットアップできません。
ネットワーク	WindowsXP WindowsMe Windows98 Windows95 Windows2000 WindowsNT4.0	×	○

注 **本プリンタは、Macintosh からの印刷はできません。**

パラレルインタフェースで接続します

動作環境

- WindowsXP
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

- WindowsMe/98/95
  WindowsMe/98/95 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

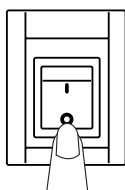
- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

- WindowsNT4.0
  WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でパラレルインタフェースを搭載している機種

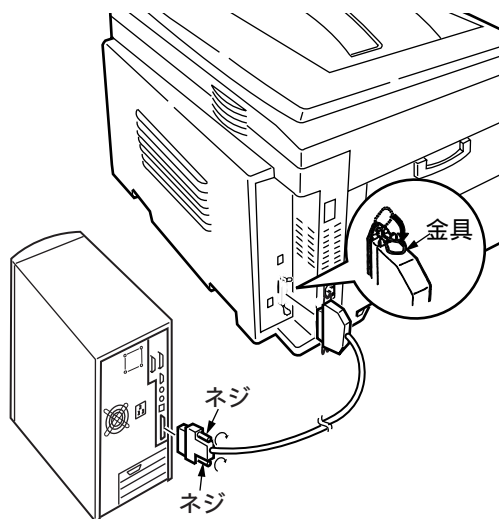
- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows3.1/NT3.51 では動作しません。**
- **WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。**

コンピュータのパラレルポートの BIOS 設定を「ECP」モードにすると、データ転送速度が向上する場合があります。設定方法はコンピュータの製造元にお問い合わせください。

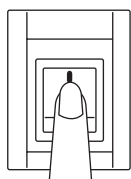
プラグアンドプレイでセットアップします（パラレル）

- プラグアンドプレイでセットアップできるのは、WindowsXP/Me/98/95/2000 です。WindowsNT4.0 はプリンタの追加（36 ページ）でセットアップします。
- パラレルケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。(94ページ)
- WindowsXP/2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1　プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（23 ページ）をご覧ください。

2　パラレルケーブルを接続します。

❶ パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

❷ パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

3　プリンタの電源を ON にします。

オンライン	. PCL トレイ１

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

4　Windows を起動します。

Windows がすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

5　WindowsXP をセットアップします。（パラレル）

- WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています、

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする（詳細）] を選択し、[次へ] をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞ ⑭ へ進みます。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [次の場所で最適のドライバを検索する] を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索] のチェックを外します。

❹ [次の場所を含める] にチェックを付け、次のように入力し [次へ] をクリックします。

D:\WINXP\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❾ へ進みます。

❻ [完了] をクリックします。

❼ [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。

❽ 「コントロールパネルを選んで実行します」の [プリンタと FAX] をクリックします。

[プリンタと FAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❾ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、[OK] をクリックします。

2章

❿ ［コピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WINXP\PCL
（CD-ROMドライブがD:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

⓫ ［完了］をクリックします。

⓬ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓭ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタとFAX］をクリックします。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓮ ［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⓯ ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

⓰ ［その他のデバイス］の「OKI DATA CORP MICROLINE 3020cW」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

［その他のデバイス］が表示されなかったら？

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［プリンタ］の「OKI DATA CORP MICROLINE 3020cW」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

⓱ 「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。

⓲ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

⓳ Windowsを再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「5 WindowsXPをセットアップします。（パラレル）」の手順❶（29ページ）へ戻ります。

6　WindowsMe をセットアップします。（パラレル）

注　**WindowsMe をお使いの方だけご覧ください。**

❶「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ❾へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞「プリンタの追加でセットアップします」の手順5（37ページ）へ進みます。

❷「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）］のチェックを外します。

❹［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

❻プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

---

❾「ファイルのコピー」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❿［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

7 Windows98 をセットアップします。(パラレル)

注 Windows98 をお使いの方だけご覧ください。

2 章

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❾ へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ 「プリンタの追加でセットアップします」の手順5 (37ページ) へ進みます。

❷ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し [次へ] をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [印字テストを行いますか？] で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了] をクリックします。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❾ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、[OK] をクリックします。

❿ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

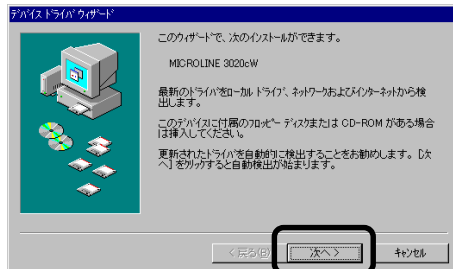
ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

8 Windows95 をセットアップします。（パラレル）

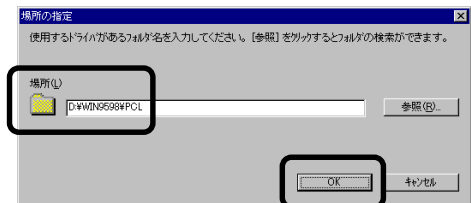
注 **Windows95 をお使いの方だけご覧ください。**

❶ 「デバイスドライバウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

「新しいハードウェア」画面が表示されたら？
☞ ⑩ へ進みます。
「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❽ へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ 「プリンタの追加でセットアップします」の手順5（37ページ）へ進みます。

❷ ［場所の指定］をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

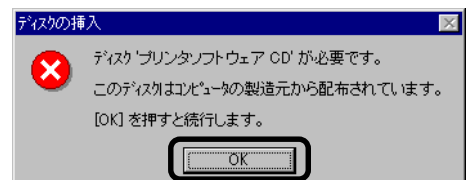
❹ ［場所］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

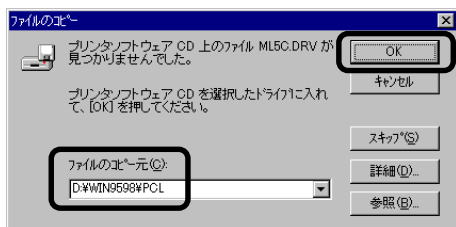
D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ 更新されたドライバが見つかったことを確認し、［完了］をクリックします。

❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

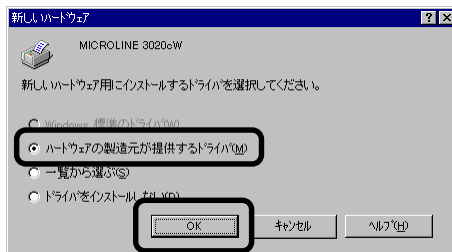
❼ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

❽ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

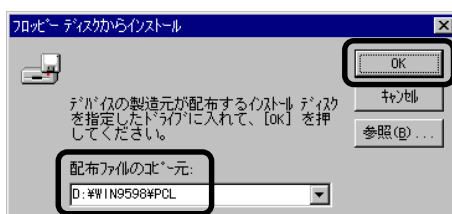
2
章

❾ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❿ 「新しいハードウェア」画面が表示されたら、［ハードウェアの製造元が提供するドライバ］を選択し、［OK］をクリックします。

⓫ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

⓬ ［配布ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

⓭ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓮ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

9 Windows2000 をセットアップします。（パラレル）

- **Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞ ❾ へ進みます。

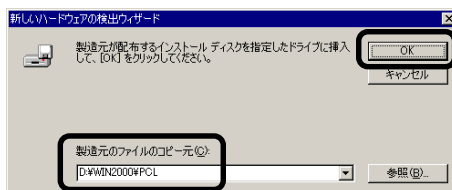
メモ **一度セットアップしたことのあるシステムではプリンタドライバは自動的にセットアップされます。**

❷ [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ [場所を指定] を選択し、[次へ] をクリックします。

❹ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:\WIN2000\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❻ このデバイスのドライバが見つかったことを確認し、[次へ] をクリックします。

❼ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了] をクリックします。

❾ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

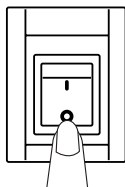
プリンタアイコンが表示されていなかったら？
☞ 「プリンタの追加でセットアップします」の手順6 (38ページ) へ進みます。

❿ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。

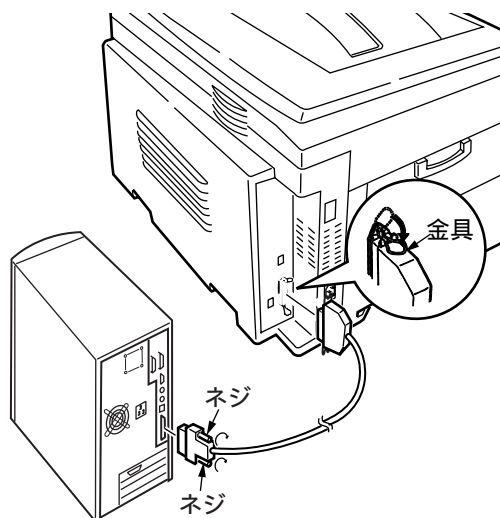
セットアップは終了です。

2
章

プリンタの追加でセットアップします（パラレル）

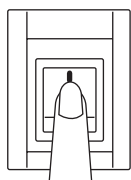
- パラレルケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせてIEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。(94ページ)
- パラレルインタフェースで WindowsXP と接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、WindowsXPを起動するたびにプラグアンドプレイでのセットアップ画面（新しいハードウェアの検出ウィザード）が表示されますので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（28 ページ）
- Windows2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1　プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（23 ページ）をご覧ください。

2　パラレルケーブルを接続します。

❶ パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

❷ パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

3　Windows を起動します。

4　プリンタの電源を ON にします。

オンライン	. PCL トレイ1

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

5　WindowsMe/98/95 をセットアップします。（パラレル）

- **WindowsMe/98/95 をお使いの方だけご覧ください。**
- **Windows98 を例にしています。**

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

❹ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ［ディスク使用］をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［配布ファイルのコピー元］（WindowsMe では［製造元ファイルのコピー元］）に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ ［利用できるポート］（WindowsMe では［利用可能なポート］）で［LPT1：プリンタポート］を選択し、［次へ］をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2
章

6 Windows2000 をセットアップします。(パラレル)

- Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [プリンタの追加] をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

❹ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

注 [プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外してください。

❺ 「次のポートを使用」で [LPT1:プリンタポート] を選択し、[次へ] をクリックします。

❻ [ディスク使用] をクリックします。

❼ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:\WIN2000\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❾ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓭ [完了] をクリックします。

⓮ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

7 WindowsNT4.0 をセットアップします。（パラレル）

- WindowsNT4.0 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

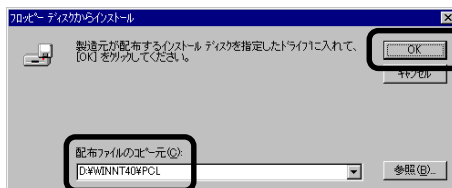
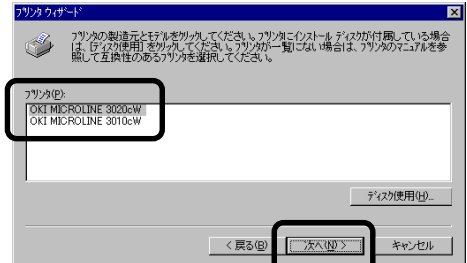
❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［このコンピュータ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❹ ［利用可能なポート］で［LPT1：Local Port］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

❺ ［ディスク使用］をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［配布ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WINNT40\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❿ ［共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

USB インタフェースで接続します

動作環境

2
章

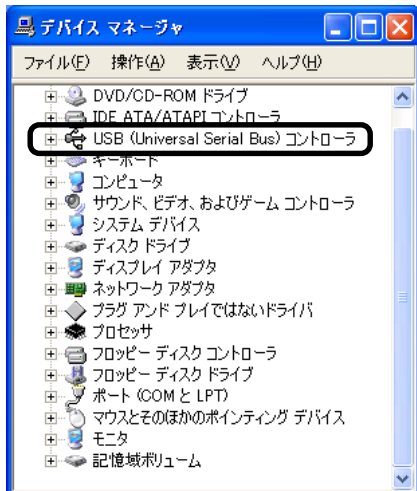
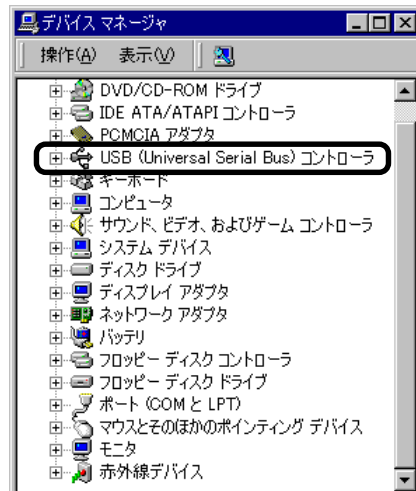
- WindowsXP
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

- WindowsMe/98
  WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

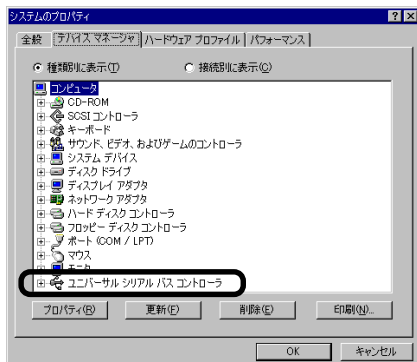
- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

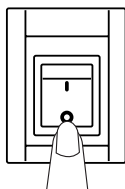
- **Windows95/3.1 からアップグレードインストールした WindowsMe/98 での動作は保証できません。**
- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。**
- **印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。**
- **USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。**
- **他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。**
- **同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「OKI MICROLINE 3020cW」「OKI MICROLINE 3020cW（コピー 2）」「OKI MICROLINE 3020cW（コピー 3）」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源をONする順序によって変わります。**
- **USBハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続されたUSBハブに接続してください。**

メモ　お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。

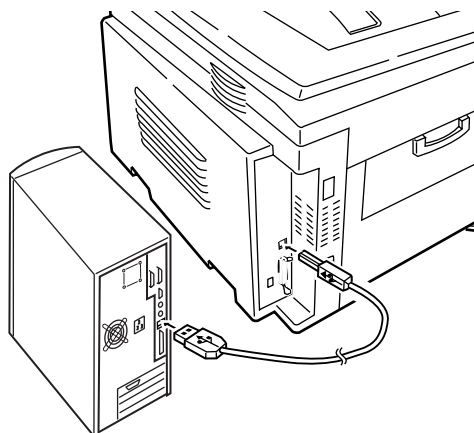
〈WindowsXP〉
［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈Windows2000〉
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈WindowsMe/98〉
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［デバイスマネージャ］タブを開きます。

（Windows98 の画面）

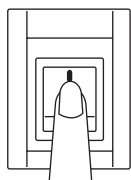
2章

プラグアンドプレイでセットアップします（USB）

- USB ケーブルは添付されていません。USB1.1 準拠の USB ケーブルを別途用意してください。（95 ページ）
- WindowsXP/2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（23 ページ）をご覧ください。

2 USB ケーブルを接続します。

❶ USBケーブルをプリンタのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ USBケーブルをコンピュータのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

3 プリンタの電源を ON にします。

オンライン	．ＰＣＬ トレイ１

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

4 Windows を起動します。

5 WindowsXP をセットアップします。（USB）

- **WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています、

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする（詳細）］を選択し、［次へ］をクリックします。

> 画面が表示されなかったら？
> ☞ ⑭ へ進みます。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［次の場所で最適のドライバを検索する］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索］のチェックを外します。

❹ ［次の場所を含める］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:\WINXP\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

> 「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
> ☞ ❾ へ進みます。

❻ ［完了］をクリックします。

❼ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❽ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。

> ［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❾ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

❿ ［コピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WINXP\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

⓫ ［完了］をクリックします。

⓬ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓭ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓮ ［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⓯ ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

⓰ ［その他のデバイス］の「OKI DATA CORPMICROLINE 3020cW」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

［その他のデバイス］が表示されなかったら？

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［プリンタ］の「OKI DATA CORPMICROLINE 3020cW」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

⓱ 「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。

⓲ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

⓳ Windows を再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「5 WindowsXP をセットアップします。（USB）」の手順❶（43 ページ）へ戻ります。

6　WindowsMe をセットアップします。（USB）

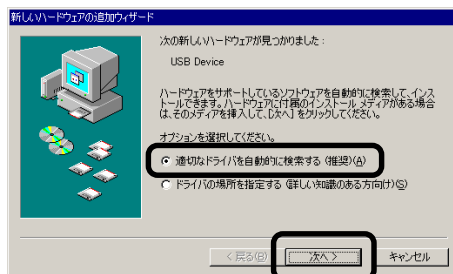
注 WindowsMe をお使いの方だけご覧ください。

2章

USB ドライバをセットアップします。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ⑪ へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ ⑬ へ進みます。

❷ ［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❸ 新しいハードウェアのインストールが完了したことを確認し、［完了］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❹ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ⑪ へ進みます。

❺ ［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、「リムーバルメディア（フロッピー、CD-ROM など）」のチェックを外します。

❻ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❼ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

❽ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❿ ［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓫ 「ファイルのコピー」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

⓬ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓭ 画面が表示されなかったら、［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⓮ ［デバイスマネージャ］タブを開きます。

⓯ ［その他のデバイス］で「USB Device」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

⓰ ［ドライバの再インストール］をクリックします。

⓱ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

⑱ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

⑲ [現在使用しているドライバより適したドライバを検索する（推奨）]を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）]のチェックを外します。

⑳ [検索場所の指定]にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

> D:\USB\WIN98
> （CD-ROM ドライブが D:の場合）

㉑ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

> 引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

㉒ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）]を選択し、[次へ]をクリックします。

㉓ [使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）]を選択し、「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）」のチェックを外します。

㉔ [検索場所の指定]にチェックを付け、次のように入力し[次へ]をクリックします。

> D:\WIN9598\PCL
> （CD-ROM ドライブが D:の場合）

㉕ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ]をクリックします。

㉖ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで[はい]を選択し、[次へ]をクリックします。

㉗ [印字テストを行いますか？]で[いいえ]を選択し、[完了]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉘ [完了]をクリックします。

㉙ ハードウェアデバイス用の更新されたドライバがインストールされたことを確認し、[完了]をクリックします。

㉚ 「Oki USB Driver プロパティ」画面で[閉じる]をクリックします。

㉛ 「システムのプロパティ」画面で[OK]をクリックし、[コントロールパネル]を閉じます。

> [プリンタ]フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2 章

7 Windows98 をセットアップします。(USB)

Windows98 をお使いの方だけご覧ください。

USB ドライバをセットアップします。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ⑭ へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ ⑯ へ進みます。

❷ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し [次へ] をクリックします。

D:\USB\WIN98
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした」が表示されたら？
☞ [戻る] をクリックして正しい検索場所を入力し、[次へ] をクリックします。
「このデバイス用のドライバはインストールされていません」が表示されたら？
☞ [キャンセル] をクリックし、もう一度初めからセットアップします。

❻ [完了] をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❼ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ⑭ へ進みます。

❽ [使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）] を選択し、[次へ] をクリックします。

❾　［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿　このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

⓫　プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬　［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⓭　［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓮　「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

⓯　［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL （CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

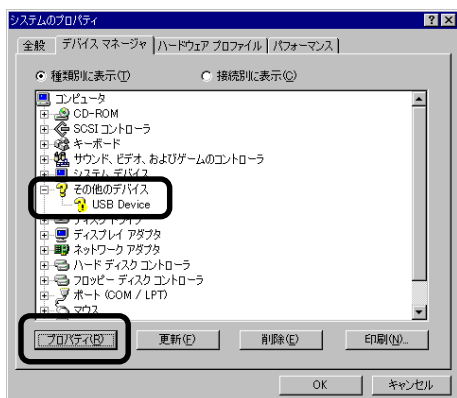
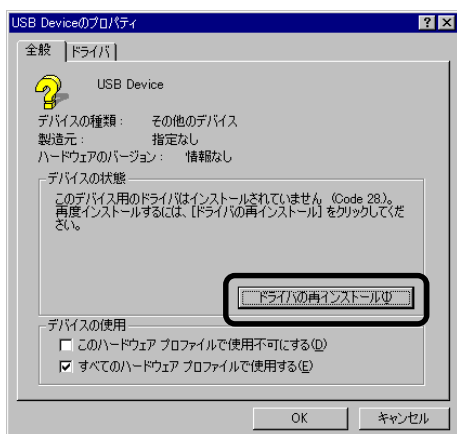
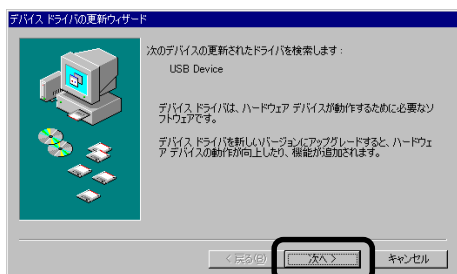
2章

2
章

⑯ 画面が表示されなかったら、[マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

⑰ [デバイスマネージャ] タブを開きます。

⑱ [その他のデバイス] で「USB Device」を選択し、[プロパティ] をクリックします。

注 **[不明なデバイス] と表示されることがあります。**

⑲ [ドライバの再インストール] をクリックします。

⑳ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

㉑ [現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

㉒ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

㉓ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し [次へ] をクリックします。

D:\USB\WIN98
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

㉔ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉕ [完了] をクリックします。

㉖ 「Oki USB Driver プロパティ」画面で [閉じる] をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

㉗ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

㉘ ［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉙ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

㉚ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

㉛ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉜ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉝ ［完了］をクリックします。

㉞ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

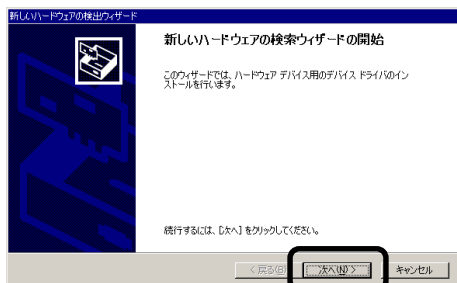
［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2
章

8 Windows2000 をセットアップします。(USB)

- **Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

2章

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。画面が表示されるのに1～2分間かかることがあります。

画面が表示されなかったら？
☞ ❾ へ進みます。

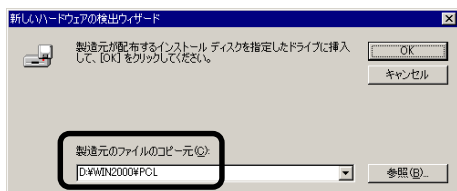
メモ **一度セットアップしたことのあるシステムではプリンタドライバは自動的にセットアップされます。**

❷ [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ [場所を指定] を選択し、[次へ] をクリックします。

❹ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:\WIN2000\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❻ このデバイスのドライバが見つかったことを確認し、[次へ] をクリックします。

❼ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了] をクリックします。

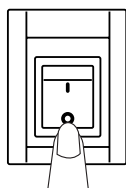
❾ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

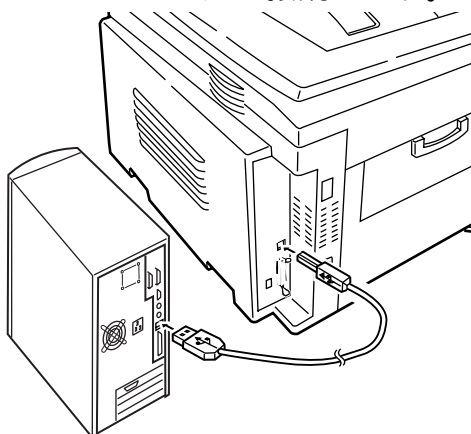
❿ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。

セットアップは終了です。

プリンタの追加でセットアップします（USB）

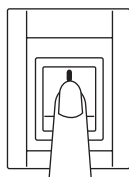
- USBケーブルは添付されていません。USB1.1準拠のUSBケーブルを別途用意してください。（95 ページ）
- USB インタフェースで WindowsXP と接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、WindowsXPを起動するたびにプラグアンドプレイでのセットアップ画面（新しいハードウェアの検出ウィザード）が表示されますので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（42 ページ）
- USBインタフェースでWindowsMe/98/2000と初めて接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、USB インタフェースでの印刷に必要なUSB ドライバがセットアップできないので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（42 ページ）
- Windows2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1　プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（23 ページ）をご覧ください。

2　USB ケーブルを接続します。

❶ USBケーブルをプリンタのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ USBケーブルをコンピュータのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

3　Windows を起動します。

4　プリンタの電源を ON にします。

オンライン	．ＰＣＬ
	トレイ１

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

5 WindowsMe/98 をセットアップします。(USB)

- **WindowsMe/98 をお使いの方だけご覧ください。**
- **Windows98 を例にしています。**

2章

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [プリンタの追加] をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

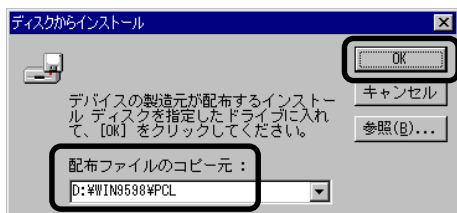
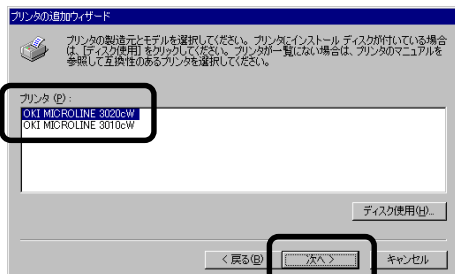
❹ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

❺ [ディスク使用] をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ [配布ファイルのコピー元] (WindowsMe では [製造元ファイルのコピー元]) に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:\WIN9598\PCL
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❽ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ [利用できるポート] (WindowsMe では [利用可能なポート]) で「OP1USBX」を選択し、[次へ] をクリックします。

プリンタが接続されているUSBポートを選択してください。

❿ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ [印字テストを行いますか?] で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

6　Windows2000 をセットアップします。(USB)

- **Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

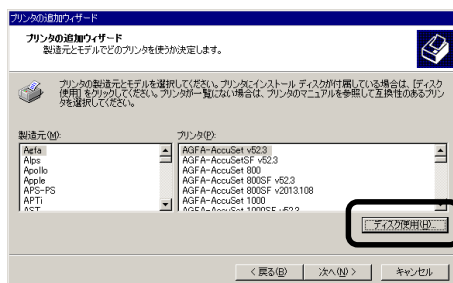
❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

❹ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

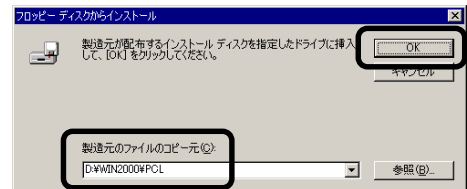
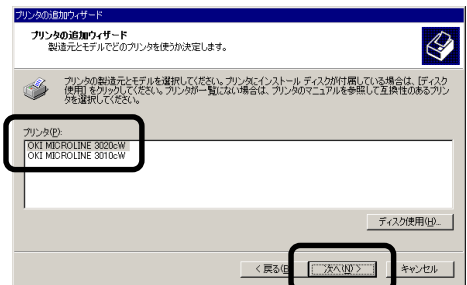
注 **［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックは外してください。**

❺ ［次のポートを使用］で、［USBXXX］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 **プリンタが接続されているUSBポートを選択してください。**

❻ ［ディスク使用］をクリックします。

❼ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN2000\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❾ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

ネットワークで接続します

オプションのイーサネットボードが必要です。取り付け方法は「イーサネットボード」（76 ページ）をご覧ください。

動作環境

- WindowsXP
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、（PC-9821 を除く）でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- WindowsMe/98/95
  WindowsMe/98/95 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- WindowsNT4.0
  WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でイーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows3.1/NT3.51 では動作しません。**
- **WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。**

セットアップの流れ

ネットワーク接続するには下記の作業が必要です。詳しくは「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の指示に従ってください。

プリンタをネットワークに接続します。

イーサネットボードを初期化し、自己診断テストを行います。

Windows を設定します。

イーサネットボードを設定します。

プリンタドライバをプリンタの追加でセットアップします。

ネットワークプリンタを作成します。

プリンタの追加でセットアップします（ネットワーク）

注 **ネットワーク接続の場合、プリンタドライバは一旦「通常使うローカルプリンタ（LPT1:）としてセットアップします。**

1　Windows を起動します。

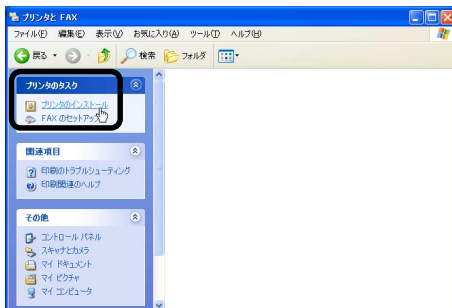
2　WindowsXP をセットアップします。（ネットワーク）

注
- **WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

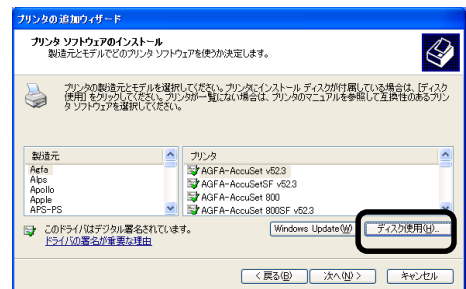
❶　［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❷　［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタと FAX］をクリックします。

❸　［プリンタのタスク］-［プリンタのインストール］をクリックします。

❹　「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

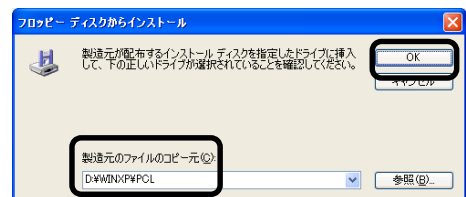
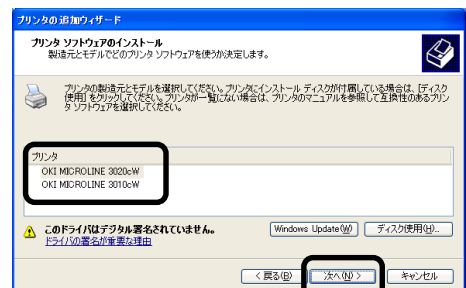
❺　［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 **［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックは外してください。**

❻　「次のポートを使用」で［LPT1:(推奨プリンタポート)］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼　［ディスク使用］をクリックします。

❽　「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❾　［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:\WINXP\PCL
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿　プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

「プリンタ共有」画面が表示されたら、［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

3　WindowsMe/98/95 をセットアップします。（ネットワーク）

WindowsMe/98/95 をお使いの方だけご覧ください。

☞ 「ユーザーズマニュアル（セットアップ編）」（本書）の「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「5　WindowsMe/98/95 をセットアップします。（パラレル）」（37 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

4　Windows2000 をセットアップします。（ネットワーク）

Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。

☞ 「ユーザーズマニュアル（セットアップ編）」（本書）の「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「6　Windows2000 をセットアップします。（パラレル）」（38 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

5　WindowsNT4.0 をセットアップします。（ネットワーク）

WindowsNT4.0 をお使いの方だけご覧ください。

☞ 「ユーザーズマニュアル（セットアップ編）」（本書）の「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「7　WindowsNT4.0 をセットアップします。（パラレル）」（39 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

3 印刷します

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。

用紙の仕様については、「使用できる用紙について」（リファレンス編の 99 ページ）をご覧ください。

1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

◎：片面、両面印刷*2 とも使用できます
○：片面印刷のみ使用できます
×：使用できません

種　類	厚　さ	サイズ	給紙方法			排出方法	
			用紙カセット*1		マルチパーパストレイ手差し	フェイスアップ(表排出)	フェイスダウン(裏排出)
			トレイ1	トレイ2～5*2			
普通紙	連量 55～69kg	A3ノビ, A3, A4*3, A5 B4, B5*3, レター*3 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド, タブロイド タブロイドエクストラ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*4	×	×	○	○	×
	連量 70～90kg	A3, A4*3, A5 B4, B5*3, レター*3 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド, タブロイド タブロイドエクストラ	◎	◎	○	◎	◎
		A3ノビ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*4	×	×	○	○	×
	連量 91～150kg	A3ノビ, A3, A4*3, A5 B4, B5*3, レター*3 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド, タブロイド タブロイドエクストラ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*4	×	×	○	○	×
	連量 151～170kg	A3ノビ, A3, A4*3, A5 A6, B4, B5*3, レター*3 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド, タブロイド タブロイドエクストラ カスタム*4	×	×	○	○	×
はがき*5	ー	はがき, 往復はがき	○	×	○	○	×
封筒*5	ー	封筒1(長形3号) 封筒2(長形4号) 封筒3(洋形4号) 封筒4(A4サイズ) Com-9, Com-10, DL C5, C4, Monarch	×	×	○	○	×
ラベル紙	ー	A4, レター	×	×	○	○	×
OHPシート	ー	A4, レター	○	×	○	○	×

*1：上から順にトレイ 1、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、トレイ 5 となります。
*2：トレイ 2 ～ 5、両面印刷はオプションです。
*3：縦送りと横送りができます。
*4：カスタムは幅 76.2 ～ 328mm、長さ 127 ～ 900mm です。
*5：封筒とはがきの用紙サイズを設定すると印刷速度が遅くなります。

メディアウェイトとメディアタイプを設定します

プリンタの操作パネルでメディアウェイト、メディアタイプを設定します。
メディアウェイトは用紙の厚さ、メディアタイプは用紙の種類に関する設定です。

- **メディアウェイト、メディアタイプを適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。**
- **用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。**

---

1 用紙の種類と厚さから、メディアウェイト、メディアタイプの設定値を確認します。

種　類	厚　さ	メディアウェイト（用紙の厚さ）	メディアタイプ*1（用紙の種類）	プリンタドライバの［用紙厚］の設定*2
普通紙*3	55kg (64g/m^2)	ウスイカミ*4	フツウシ*5	薄い紙*4
	55～64kg (64～74g/m^2)	フツウシ		普通紙
	65～75kg (75～90g/m^2)	ヤヤアツイカミ		やや厚い紙
	76～89kg (91～104g/m^2)	アツイカミ		厚い紙
	90～105kg (105～122g/m^2)	ヨリアツイカミ		より厚い紙
	106～170kg (123～200g/m^2)	ゴクアツイカミ		ごく厚い紙
はがき*6	—	—	—	—
封筒*6	—	—	—	—
ラベル紙	0.1～0.17mm未満	フツウシ	ラベルシ	ラベル紙1
	0.17～0.2mm	ゴクアツイカミ		ラベル紙2
OHPシート*7	—	—	OHP	OHPシート

*1： メディアタイプは［フツウシ］、［ラベルシ］、［OHP］以外は設定しないでください。
*2： プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されます。
プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
*3： 両面印刷できる用紙の厚さは連量 70 ～ 90kg（81 ～ 105g/m^2）です。
*4： 普通紙でシワがでるときに設定します。
*5： メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。
*6： はがき、封筒はメディアウェイト、メディアタイプの設定の必要はありません。
*7： OHP シートはメディアタイプのみ設定します。メディアウェイトの設定は必要ありません。

メモ **メディアウェイトの［ゴクアツイカミ］、メディアタイプの［ラベルシ］、［OHP］を設定すると、印刷速度が遅くなります。**

2　操作パネルでメディアウェイトを設定します。

- メディアウェイトは、給紙するトレイごとに設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。

ここでは、トレイ1で普通紙（70kg）に印刷するときの設定手順（[トレイ1　メディアウェイト]を［ヤヤアツイカミ］に設定します）を説明します。

❶ 0 を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［トレイ1　メディアウェイト］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［ヤヤアツイカミ］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

3　操作パネルでメディアタイプを設定します。

- メディアタイプの工場出荷時の設定は [フツウシ] です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。
- メディアタイプは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ラベル紙、OHP シートは必ず設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。
- メディアタイプは［フツウシ］、［ラベルシ］、［OHP］以外は設定しないでください。

ここでは、マルチパーパストレイで OHP シートに印刷するときの設定手順（[MP　トレイ　メディアタイプ］を［OHP］に設定します）を説明します。

❶ 0 を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［MP　トレイ　メディアタイプ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［OHP］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

用紙カセットから印刷します

普通紙（A6はトレイ1のみ、カスタムサイズは除く）は用紙カセットから印刷します。はがき、OHPシートも（トレイ１のみ）印刷できます。
トレイ１～５とも同じ操作になります。

1 用紙カセットに用紙をセットします。

❶ 用紙カセットを引き出します。

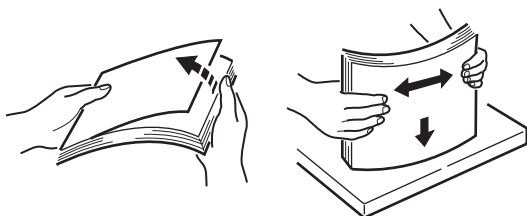
注 **プレートについているコルクは、はがさないでください。**

❷ 使用する用紙サイズがB4やリーガルより大きい場合には、用紙ガイド（2ケ所）を取り外します。
用紙ガイドのレバー（青色）をつまみ、内側へずらし、上へ上げると外れます。

❸ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❹ 使用する用紙サイズがB4、A3、リーガル、タブロイドの場合には、手順❷で外した用紙ガイド（2ケ所）を取り付けます。
用紙サイズの位置に合わせて差し込み押し付けながら、パチンと音がするまで矢印方向に動かします。

注 **A3ノビの場合には、用紙ガイドは使用しません。**

❺ ペーパーサイズプレートをセットします。

❻ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❼ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

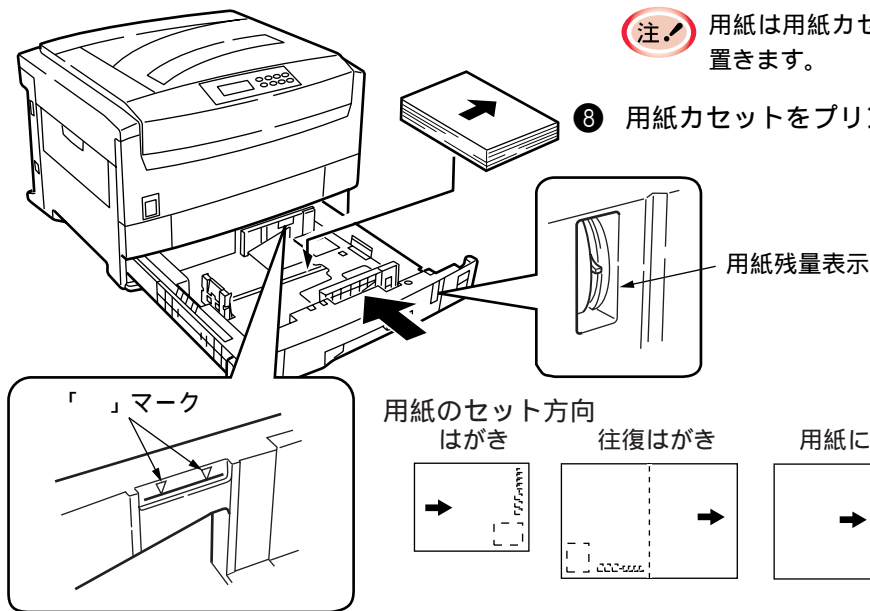
注 **用紙は用紙カセットの右側によせて置きます。**

❽ 用紙カセットをプリンタに戻します。

用紙残量表示

「▽」マーク

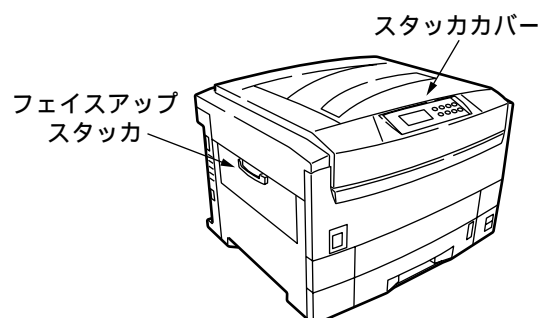
用紙のセット方向

はがき　往復はがき　用紙に上下がある場合

（A4、B5、レター横送りの場合）

- **適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。**
- **用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。**
- **用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。（連量70kg紙で550枚）**
- **用紙は縦送りでセットしてください。（A4、B5、レターは横送りもできます。）**
- **サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。**
- **用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。**
- **はがきの反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは2mm 以内に修正してください。**
- **用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。**
- **印刷中の用紙カセットおよび両面印刷（オプション）時のトレイ1の用紙カセットは引き出さないでください。**
- **他のプリンタ等で一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。**

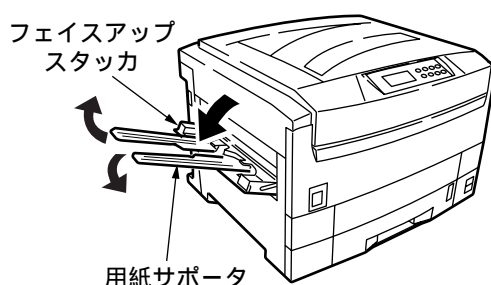
2　用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 500 枚をためることができます。

❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

注 **フェイスアップスタッカが閉じている場合は、プリンタドライバでの［排出先］の設定に関わらず、フェイスダウンで排出します。**

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- **フェイスアップスタッカを開いた場合は、プリンタドライバで［排出先］を選択してください。**
- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**

メモ **次の用紙サイズを使用する場合は、操作パネルで用紙カセットの用紙サイズの設定をします。**

- **A3 ノビ *、A3 ワイド、タブロイドエクストラ**
- **往復はがき／はがき *、A5 ／ A6**
- **リーガル（14 インチ）*、リーガル（13.5 インチ）**

***:　工場出荷時の設定**

ここでは、操作パネルで A5 用紙に設定する手順を説明します。

❶ 0 を数回押し、［システム　ホセイ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、［トレイ１　Ａ５／Ａ６　ヨウシ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［Ａ５／Ａ６］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［排出先］を選択し、印刷します。

3章

- **Windowsの［ワードパッド］を使い、トレイ1でA4サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。**
- **プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。**
- **アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（リファレンス編の38ページ）をご覧ください。**
- **画面や説明はWindows98を例にしています。**

メモ

- **［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（リファレンス編の42ページ）をご覧ください。**

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［トレイ1］を選択します。

メモ

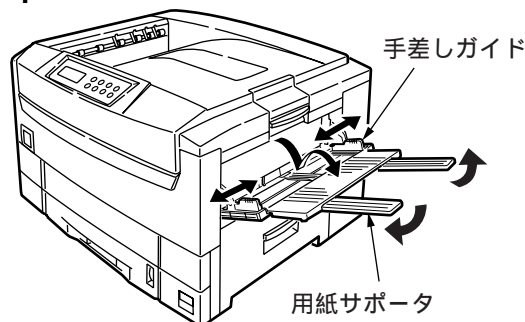
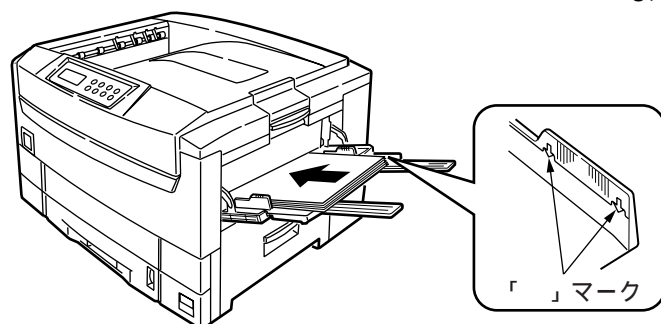
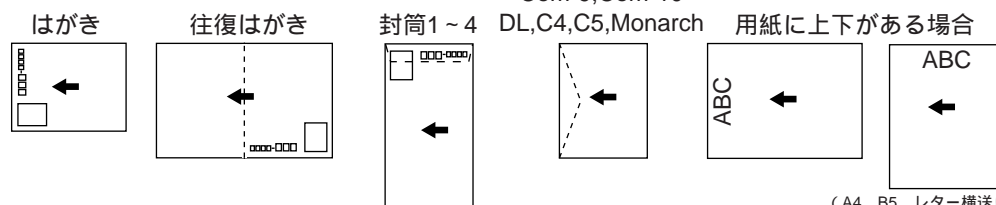
- **フェイスアップスタッカが開いている場合は、［レイアウト］タブで［排出先］を選択します。**
- **両面印刷（オプション）する場合は、［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。（リファレンス編の41ページ）**

❻ ［OK］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❼ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

マルチパーパストレイから印刷します

封筒、ラベル紙はマルチパーパストレイから印刷します。普通紙、はがき、OHP シートも印刷できます。

1　用紙をセットします。

1. マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。
2. 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。
3. 用紙の上下左右をそろえます。
4. 印刷面を上に向けて、用紙を手差しガイドにそってまっすぐ突き当たるまで差し込みます。

用紙のセット方向

はがき

往復はがき

用紙に上下がある場合

（A4、B5、レター横送りの場合）

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの［↓］マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 100 枚）
- 用紙は縦送りでセットしてください。（A4、B5、レターは横送りもできます。）
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 封筒はフラップ部がふくらまないように強く折り、必ず横送りでセットしてください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。
- マルチパーパストレイでは両面印刷できませんが、本プリンタで印刷した用紙の裏面にマルチパーパストレイから印刷することはできます。

3
章

2　用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 500 枚をためることができます。

❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップスタッカが閉じている場合は、プリンタドライバでの［排出先］の設定に関わらず、フェイスダウンで排出します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

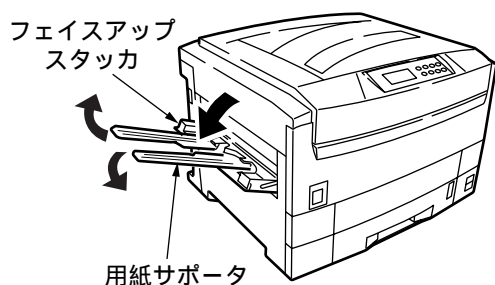
用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- **フェイスアップスタッカが開いている場合は、プリンタドライバで［排出先］を選択してください。**
- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**
- **連量151kg以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。**

3　アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4　プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［排出先］を選択し、印刷します。

- Windowsの［ワードパッド］を使い、マルチパーパストレイでB5サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（リファレンス編の38ページ）をご覧ください。
- 画面や説明はWindows98を例にしています。

メモ

- ［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（リファレンス編の42ページ）をご覧ください。

1. ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。
2. ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。
3. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
4. ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
   （Windows2000では、この操作は必要ありません。）
5. ［用紙］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

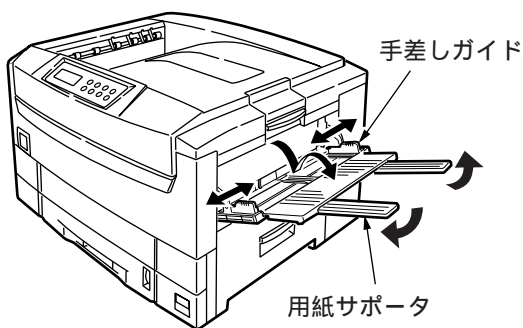
   メモ

   - フェイスアップスタッカが開いている場合は［レイアウト］タブの［排出先］を選択します。
   - A4、B5、レター用紙を縦送りで印刷する場合は、［横送り］のチェックを外します。
6. ［OK］をクリックします。
   （Windows2000では、この操作は必要ありません。）
7. 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

手差しから印刷します

マルチパーパストレイで手差し印刷をすることもできます。
コンピュータから印刷を実行した後にプリンタに用紙をセットし、1枚ずつ確認してから④スイッチを押して印刷をします。

通常とは違った用紙を少量ずつセットして印刷する場合などに便利です。
なお、［システムコウセイメニュー］の［マニュアルタイムアウト］の設定時間を越えると印刷ジョブがキャンセルされますので、印刷ジョブを自動的に消したくない場合は、設定値を［オフ］にしてください。

1　マルチパーパストレイを準備します。

❶ マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。

❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

2 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 500 枚をためることができます。

❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップスタッカが閉じている場合は、プリンタドライバでの［排出先］の設定に関わらず、フェイスダウンで排出します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

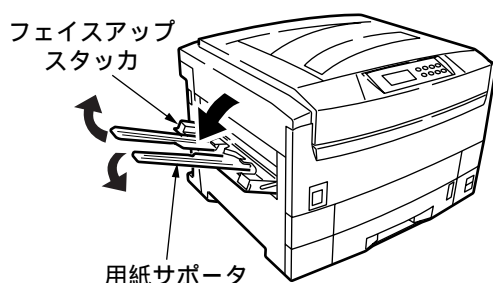
用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカを開きます。

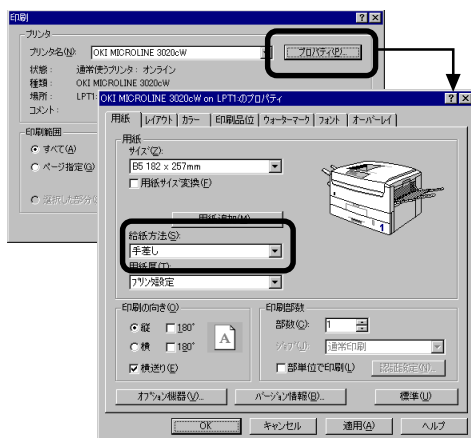
❷ 用紙サポータを開きます。

- **フェイスアップスタッカが開いている場合は、プリンタドライバで［排出先］を選択してください。**
- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**
- **連量151kg以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。**

3 アプリケーションを起動します。

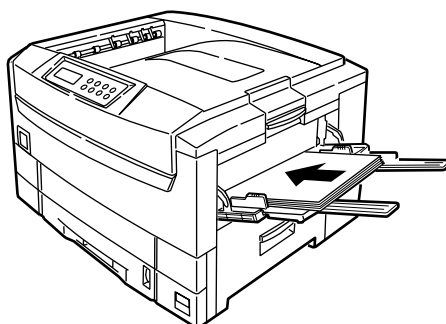
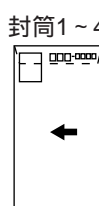
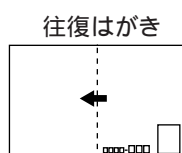
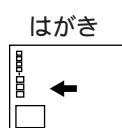
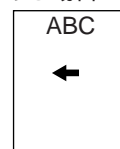
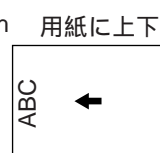
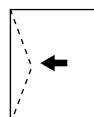
印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［排出先］を選択します。

- Windowsの［ワードパッド］を使い、手差しでB5サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウエイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（リファレンス編の38ページ）をご覧ください。
- 画面や説明はWindows98を例にしています。

- ［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（リファレンス編の42ページ）をご覧ください。

1. ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。
2. ［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。
3. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
4. ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
   （Windows2000では、この操作は必要ありません。）
5. ［用紙］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択します。

   - フェイスアップスタッカが開いている場合は［レイアウト］タブの［排出先］を選択します。
   - A4、B5、レター用紙を縦送りで印刷する場合は、［横送り］のチェックを外します。
6. ［OK］をクリックします。
   （Windows2000では、この操作は必要ありません。）
7. 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックします。

5　用紙をセットします。

プリンタの操作パネルに「B5 ヨコオクリヲ　イレテクダサイ　500：テサシインサツ」と表示されたら、用紙をマルチパーパストレイにセットします。

用紙のセット方向

（A4、B5、レター横送りの場合）

- **適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。**
- **手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。**
- **複数枚セットする場合は、手差しガイドの［↓］マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 100 枚）**
- **用紙は縦送りでセットしてください。（A4、B5、レターは横送りもできます。）**
- **サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。**
- **用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。**
- **はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。**
- **封筒はフラップ部がふくらまないように強く折り、必ず横送りでセットしてください。**
- **封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。**
- **マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。**
- **マルチパーパストレイでは両面印刷できませんが、本プリンタで印刷した用紙の裏面に手差しで印刷できます。**

6　操作パネルで ④ を押します。

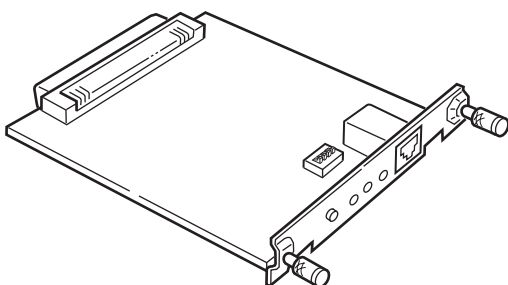
印刷が開始されます。

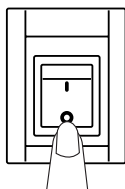
注

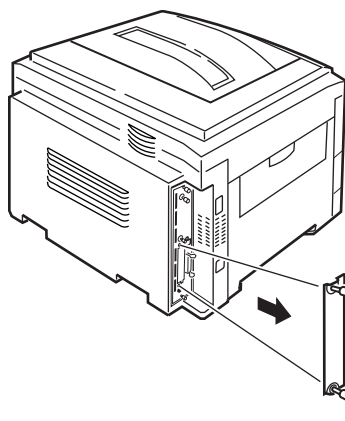
［システム　コウセイ　メニュー］で設定されている［マニュアル　タイムアウト］の時間内に ④ スイッチを押さないと、印刷はキャンセルされます。

4 オプション品について

イーサネットボード

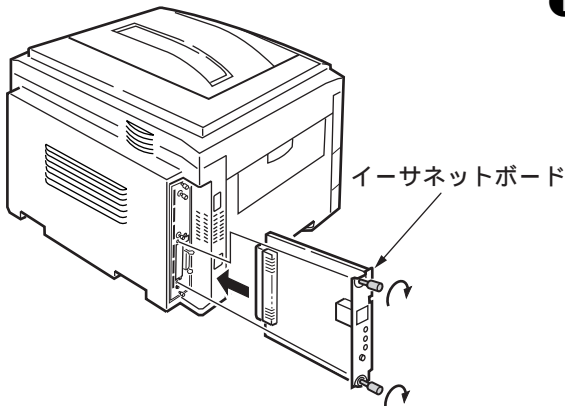
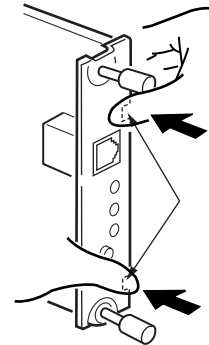
プリンタをネットワークに接続するボードです。TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIのプロトコルに対応しています。100BASE-TX と 10BASE-T で接続できます。

1　プリンタの電源を OFF にし、電源コードを取り外します。

注 電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（23 ページ）をご覧ください。

2　コネクタカバーを取り外します。

❶ ネジ（2 ケ所）をゆるめ、下側のコネクタカバーを取り外します。

- **下側のスロットに取り付けてください。**
- **電子部品やコネクタ端子部はさわらないでください。**
- **コネクタカバーとネジは使用しませんので保管してください。**

3　イーサネットボードを取り付けます。

❶ イーサネットボードを差し込みます。

注 **ボードの金属板は曲り易いため、押し込む際には※印の部分を押して差し込んでください。**

❷ イーサネットボードに付属のネジ（2ヶ所）で固定します。

4　プリンタに電源コードを取り付け、電源を ON にします。

5　メニューマップ印刷を行い、イーサネットボードが正しく取り付けられていることを確認します。

```
Trap Community Name     : public
Authen Community Name   : ******
ColdStart Trap          : Disable        Authentic Trap      : Disable
Trap Destination        :

+------------------------------------------------------------------+
|   Email Alerts
+----------
SMTP Server
Reply-To Addr
SMTP Port Num
```

```
                     Network Card Information

+------------------------------------------------------------------+
|   General Information                                            |
+------------------------------------------------------------------+
  Network Card Name         : MLETB09A
  MAC Address               : 008092066185       Firmware Version  : 1.0.3
  Link Status               : Link Fail
  Network Status
  Unicast Packets Received  : 0              Packets Transmitted : 0
  Total Packets Received    : 0              Unsendable Packets  : 0
  Bad Packets Received      : 0

  Frame Type                : Automatic

+------------------------------------------------------------------+
|   TCP/IP Configuration                      Status: Enable        |
+------------------------------------------------------------------+
  DHCP/BOOTP       : OFF
  RARP             : OFF
  IP Address       : 172.31.91.151     Web Address    Not Available
  Subnet Mask      : 255.255.255.0
  Default Gateway  : 172.31.91.254
  DNS Server (Primary)      : 0.0.0.0
  DNS Server (Secondary)    : 0.0.0.0

+------------------------------------------------------------------+
|   NetWare Configuration                     Status:  Enable       |
+------------------------------------------------------------------+
  Network No                : 00000000
  Printer Name              : ML066185-prn1
  NetWare Mode              : Queue Server
  P-Server ------------------------------------------- Status -------
    Print Server Name       : ML066185
    Password                :
    Job Polling Rate        : 4 Sec
    [NDS]
        Tree Name           :
        Context Name        :
    [Bindery]
  R-Printer ------------------------------------------ Status -------
    Job timeout             : 10 Sec

+------------------------------------------------------------------+
|   NetBEUI Configuration                     Status: Enable        |
+------------------------------------------------------------------+
    Computer Name           : ML066185
    Workgroup Name          : PrintServer
    Master Browser          :

+------------------------------------------------------------------+
|   SNMP Trap Configuration                                        |
+------------------------------------------------------------------+
```

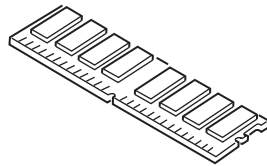
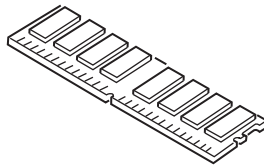
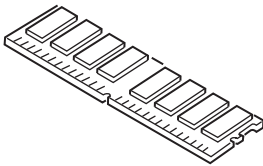
❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（24 ページ）をご覧ください。

❷ 「Network Card Information」が印刷されることを確認します。

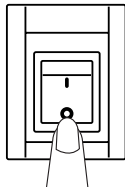
増設メモリ

プリンタのメモリ容量を増やすボードです。両面印刷するときや、複雑なデータでメモリ不足のエラーがでるときに追加します。

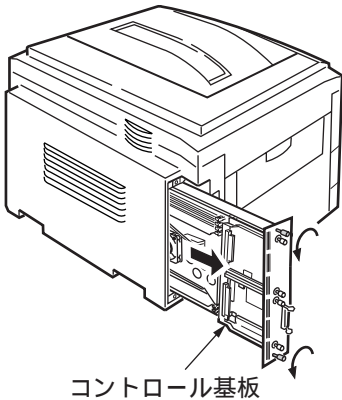
ML64MB 増設メモリ

ML128MB 増設メモリ

ML256MB 増設メモリ

標準メモリ	空きスロット	両面印刷（推奨）	最大メモリ
64MB	3	+64MB(合計128MB)	1024MB

- **最大メモリにするには、標準メモリを取り外す必要があります。**
- **600 × 1200dpi で印刷する場合、64MB 以上のメモリを追加（合計 128MB 以上）する必要があります。また、A3用紙に印刷する場合も、64MB以上のメモリを追加（合計128MB以上）することをお勧めします。**
- **必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると動作の保証はできません。**
- **メモリ用スロットは全部で4スロットあり、使用するスロットの順番指定があります。取り付ける順序やスロットを間違えるとプリンタが正しく動作しない場合があります。**

1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

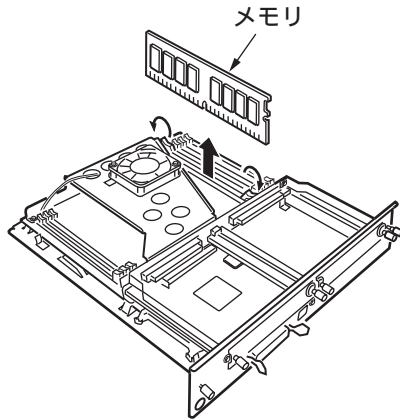
電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（23 ページ）をご覧ください。**

2 コントロール基板を引き出します。

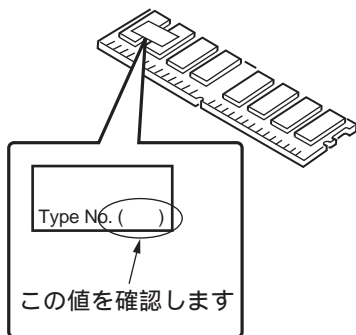
❶ ネジ（2 ケ所）をゆるめます。

❷ コントロール基板を引き出します。

❸ コントロール基板を平らなテーブルの上に置きます。

電子部品やコネクタ端子部はさわらないでください。

3　標準で実装されているメモリを外します。

❶ 左右のロックレバーを外します。

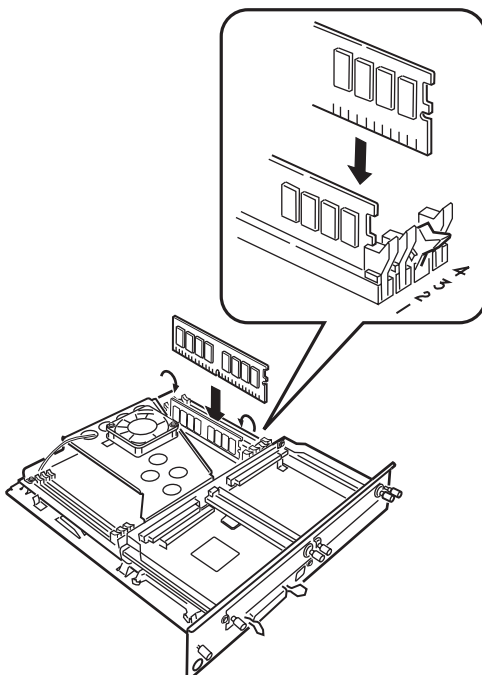
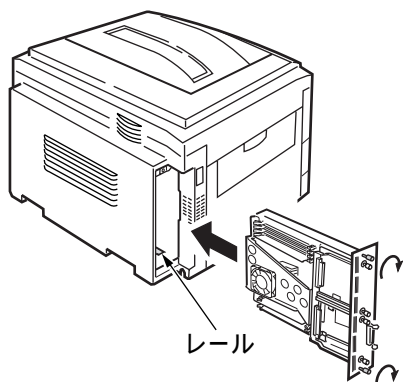
❷ メモリを取り出します。

4　メモリを取り付けます。

❶ メモリを袋から取り出す前に、袋を金属部に接触させて静電気を除去します。

❷ 取り出した標準メモリと増設メモリのType No. を確認します。

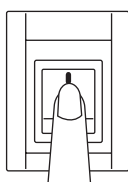
❸ メモリをType No.の大きい順にスロット1→3→2→4の順で差し込みます。

❹ 左右のロックレバーで確実に固定されていることを確認します。

取り付ける順序やスロットを間違えるとプリンタが正しく動作しない場合があります。

5　コントロール基板を戻します。

❶ レールに合わせて確実にコントロール基板を戻します。

❷ ネジ（2 ケ所）で固定します。

6　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

注 操作パネルに［サービスコール／034：エラー］が表示された場合は、手順 4 の通りに再度メモリを取り付け直してください。

7　メニューマップ印刷を行い、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

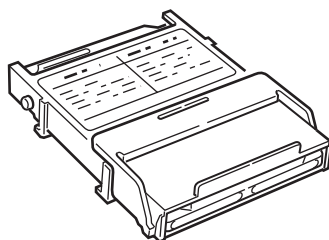
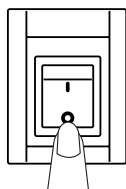
```
MenuMap
CU version:W8.03 [ I00.59 S0.2.1d3 B01.
PU version:01.50.74 [ PI02.04 L000.06.0
PCL Program version:00.85          トレ
Total Memory Size:192 MB
Flash Memory:2 MB [ F20 ]
HDD:uninstalled
TE:039 JP1
```

❶ メニューマップ印刷をします。

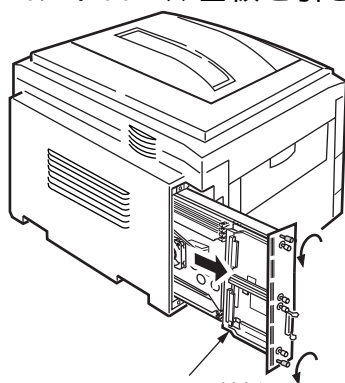
詳しくは「メニューマップ印刷をします」（24 ページ）をご覧ください。

❷「Total Memory Size」に表示される総メモリ量を確認します。

内蔵ハードディスク

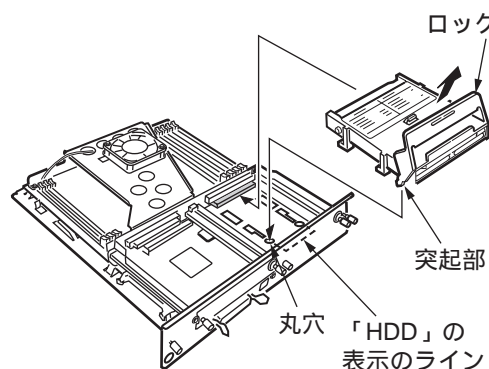
プリンタに追加する内蔵ハードディスクです。確認印刷、認証印刷をするときに使用します。

1　プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

2　コントロール基板を引き出します。

❶ ネジ（2 ケ所）をゆるめます。

❷ コントロール基板を引き出します。

❸ コントロール基板を平らなテーブルの上に置きます。

注 **電子部品やコネクタ端子部はさわらないでください。**

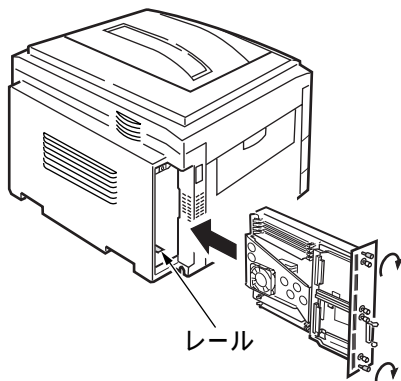
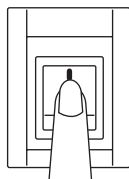
3　内蔵ハードディスクを取り付けます。

❶ 内蔵ハードディスクのロックレバーを引き起こして持ちます。

❷ コントロール基板上の「HDD」の表示のラインに合わせて内蔵ハードディスクをセットし、ロックレバーの突起部をコントロール基板の丸穴に入れます。

❸ ロックレバーをカチッと音がするまで倒します。

4　コントロール基板を戻します。

❶ レールに合わせて確実にコントロール基板を戻します。

❷ ネジ（2 ケ所）で固定します。

5　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

6　メニューマップ印刷を行い、内蔵ハードディスクが正しく取り付けられていることを確認します。

```
MenuMap
CU version:W8.03 [ I00.59 S0.2.1d3 B01.
PU version:01.50.74 [ PI02.04 L000.06.0
PCL Program version:00.85          トレ
Total Memory Size:64 MB
Flash Memory:2 MB [ F20 ]
HDD:5.00 GB [ F20 ]
TE:039 JP1
```

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（24 ページ）をご覧ください。

❷ 「HDD」に内蔵ハードディスクの容量が表示されていることを確認します。

7 プリンタドライバで［ハードディスク］を設定します。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［オプション機器］をクリックします。

❹ ［ハードディスク］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

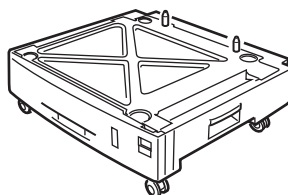
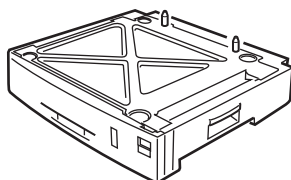
4章

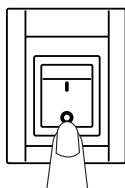
セカンド / サードトレイユニット

プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイで、2段まで増設できます。連量70kg紙の場合550枚セットでき、標準の用紙カセット、マルチパーパストレイと合わせて1,750枚を連続して印刷できるようになります。

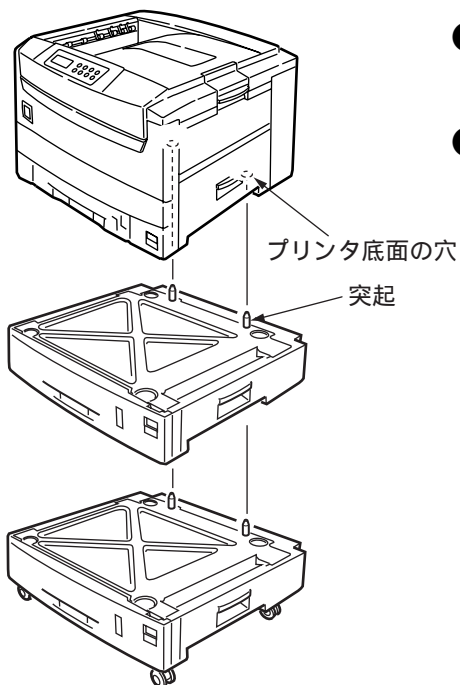
注　**セカンド/サードトレイユニット2段を大容量トレイユニットと併用することはできません。**

セカンド / サードトレイユニット

キャスタ付きセカンド / サードトレイユニット

1　プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（23 ページ）をご覧ください。**

2　プリンタをセカンド / サードトレイユニットに載せます。

注　**プリンタは約 72kg あります。3 人以上で持ち上げてください。**

❶ プリンタ底面の穴とセカンド/サードトレイユニットの突起を合わせます。

❷ プリンタをセカンド/サードトレイユニットの上に静かに載せます。

取り外しは取り付けの逆の手順で行います。

メモ　**2 段増設する場合は、下段になるセカンド / サードトレイユニットの上に、上段になるセカンド / サードトレイユニットを静かに載せ、その上にプリンタを載せます。**
左図ではプリンタにセカンド / サードトレイユニットとキャスタ付きセカンド / サードトレイユニットを組み合わせる場合を示しています。

3　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

4　メニューマップ印刷を行い、セカンド/サードトレイユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（24 ページ）をご覧ください。

❷ 「メディアメニュー」に「トレイ 2」、「トレイ 3」が表示されていることを確認します。

5　プリンタドライバで追加トレイの数を設定します。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［オプション機器］をクリックします。

❹ ［トレイ数］で現在のトレイの総数を入力し、［OK］をクリックします。

大容量トレイユニット

プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイです。大容量トレイユニットには3段の用紙カセットがあります。連量70kg紙の場合、各トレイに550枚セットでき、標準の用紙カセットと合わせて2,300枚を連続して印刷できるようになります。また、セカンド / サードトレイユニット1段とも併用できます。この場合2,850枚を連続して印刷できます。

セカンド / サードトレイユニット2段と併用することはできません。

1　プリンタの電源をOFFにし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」(23ページ)をご覧ください。**

2　プリンタを大容量トレイユニットに載せます。

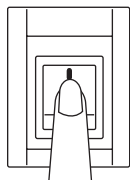
プリンタは約72kgあります。3人以上で持ち上げてください。

❶ プリンタ底面の穴と大容量トレイユニットの突起を合わせます。

❷ プリンタを大容量トレイユニットの上に静かに載せます。

取り外しは取り付けの逆の手順で行います。

メモ　**大容量トレイユニットとセカンド / サードトレイユニットを取り付ける場合は、大容量トレイユニットの上にセカンド / サードユニットを静かに載せ、その上にプリンタを載せます。**

3　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

4　メニューマップ印刷を行い、大容量トレイユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」(24 ページ) をご覧ください。

❷ 「メディアメニュー」に「トレイ2」「トレイ3」「トレイ4」または「トレイ2」「トレイ3」「トレイ4」「トレイ5」が表示されていることを確認します。

5　プリンタドライバで追加トレイの数を設定します。

注 **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。(WindowsXP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] をクリックします。)

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合

[OKI MICROLINE 3020cW] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

WindowsXP/2000 の場合

[OKI MICROLINE 3020cW] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

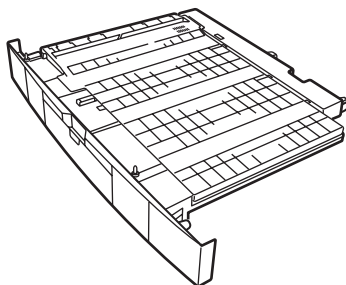
[OKI MICROLINE 3020cW] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値] を選択します。

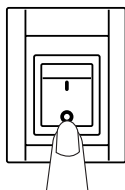
❸ [用紙] タブの [オプション機器] をクリックします。

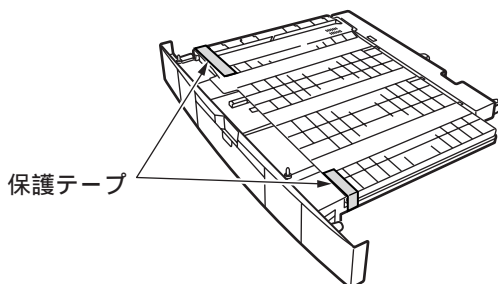
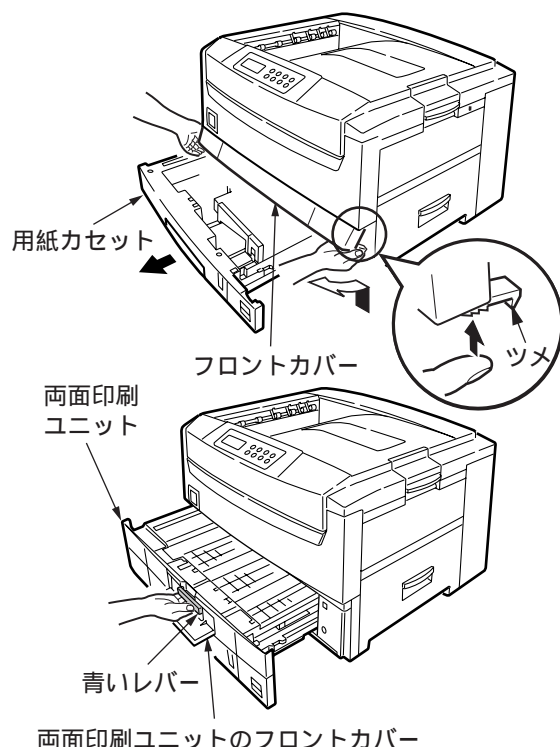
❹ [トレイ数] で現在のトレイの総数を入力し、[OK] をクリックします。

両面印刷ユニット

用紙の両面に印刷するユニットです。

両面印刷には、増設メモリの追加が必要です。詳しくは**「増設メモリ」（78 ページ）****をご覧ください。**

1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 **電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**

メモ **電源の切り方は****「電源を切ります」（23 ページ）****をご覧ください。**

2 両面印刷ユニットの保護テープ（2ヶ所）をはがします。

3　両面印刷ユニットを取り付けます。

❶ 用紙カセットを引き出します。

❷ フロントカバーの左右のツメを押し上げて、取り外します。

注 **フロントカバーは使用しませんので保管してください。**

❸ 用紙カセットを完全に引き出し、両面印刷ユニットを用紙カセットの上に合わせて載せます。

❹ 両面印刷ユニットのフロントカバーを開き、青いレバーを引きます。

両面印刷ユニットと用紙カセットが固定されたことを確認します。

❺ 用紙カセットごと両面印刷ユニットをプリンタに戻します。

4
章

4　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

5　メニューマップ印刷を行い、両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。
詳しくは「メニューマップ印刷をします」（24 ページ）をご覧ください。

❷ 「印刷メニュー」に「両面印刷」が表示されていることを確認します。

6　プリンタドライバで［両面印刷ユニット］を設定します。

 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合

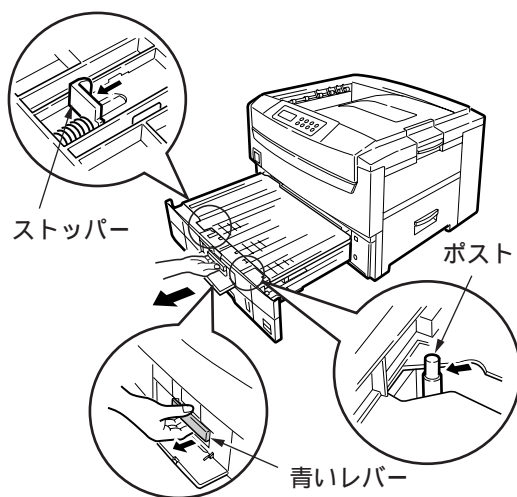
［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［オプション機器］をクリックします。

❹ ［両面印刷ユニット］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

メモ **両面印刷ユニットは以下の手順で外します。**

❶ 両面印刷ユニット前面の青いレバーを引きます。

❷ ストッパーを手前に引きながら、ポストを手前に引きます。

❸ 両面印刷ユニットを取り外します。

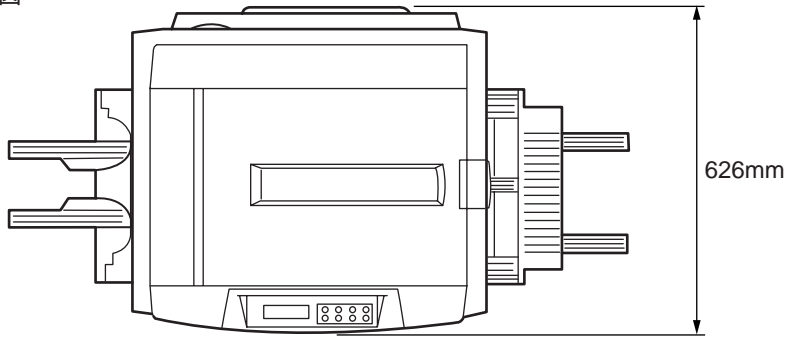
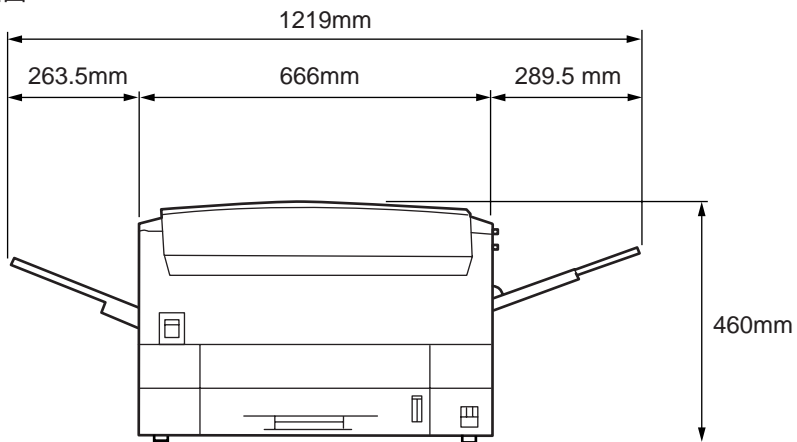
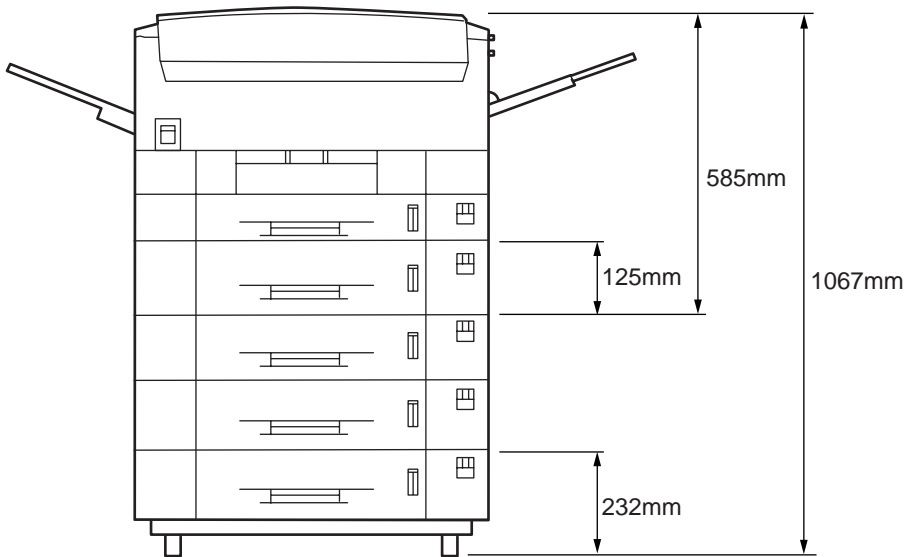
付　録

プリンタの仕様

主な仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする電子写真記録方式
解像度	600ドット/インチ
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、黒の4色
CPU	PowerPC750プロセッサ(400MHz)
RAM容量*1	64MB(最大1024MB)
HDD容量*2	約5GB(オプション)
印刷言語	PCL5c
対応OS	WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版　詳しくは動作環境をご覧ください。
内蔵フォント	日本語2書体、欧文80書体
インタフェース	IEEEstd1284-1994準拠パラレル、USB1.1準拠 100BASE-TX/10BASE-T(オプション)
印刷速度 *3	カラー　：22ページ/分 *4（普通紙、A4ヨコ送りコピーモード時）、6.6ページ/分（OHPシート）、 10ページ/分（官製はがき・ラベル紙）、21ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4ヨコ送り時） モノクロ：26ページ/分（普通紙、A4ヨコ送りコピーモード時）、16ページ/分（OHPシート）、 10ページ/分（官製はがき・ラベル紙）、26ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4ヨコ送り時）
用紙サイズ *5	A3ノビ、A3ワイド、A3、A4、A5、A6、B4、B5、レター、タブロイド、タブロイドエクストラ、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（10種）
用紙種類 *5	普通紙（連量55〜170kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート
給紙方法 *5	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 セカンド/サードトレイユニット（オプション）、大容量トレイユニット(オプション)による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　：普通紙550枚／連量70kg　総厚55mm以下（用紙ニアエンド検知機能あり） マルチパーパストレイ　：普通紙100枚／連量70kg　総厚10mm以下 はがき40枚、封筒10枚／坪量85g/m2
排出方法 *5	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約100枚／連量70kg　フェイスダウン：約500枚／連量70kg（スタッカフル検知機能あり）
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm（連量70kgの場合）
ウォーミングアップ時間	150秒以内
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　：最大1,400W、平均600W(25℃) 待機時　：最大1,300W、平均200W(25℃) 節電モード時　：55W以下
突入電流	80A以下(25℃)
使用環境条件	動作時：10〜32℃／20〜80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時：0〜43℃／10〜90%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30〜73%RH、温度32℃時　湿度30〜54%RH、 湿度30%RH時　温度10〜32℃、湿度80%RH時　温度10〜27℃、 カラー印刷時　温度17〜27℃、湿度50〜70%RH
標準使用条件	平均電源ON時間　：220H／月　平均印刷枚数　：7,000枚／月
消耗品・ﾒﾝﾃﾅﾝｽﾕﾆｯﾄ	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット
装置寿命	5年または100万枚(平均印刷枚数：7,000枚／月)
総重量 *6／本体重量 *7	約72kg／約62.4kg

*1：最大メモリにするには、標準メモリを取り外す必要があります。
*2：HDD容量は改良のため変更する場合があります。
*3：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*4：標準トレイにおけるA4ヨコ送りコピーモード時、その他のトレイでは21枚/分となります。
*5：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*6：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*7：本体のみ、消耗品を含みません。

外形寸法

オプション装着時

パラレルインタフェース仕様

基本仕様

IEEEstd1284 -1994準拠パラレルインタフェース

コネクタ

プリンタ側　36 極レセプタクル(メス)
57RE-40360-830B-D29 型
(第一電子工業製または相当品)

ケーブル側　36 極プラグ(オス)
57FE-30360 型
(第一電子工業製または相当品)

ケーブル

1.8m以下のIEEEstd 1284-1994 適合ケーブル
または相当品
(シールドされているケーブル線を使用してください。)

伝送モード

コンパチブル
ニブル
ECP

インタフェースレベル

ローレベル　＋0.0 ～＋0.8V
ハイレベル　＋2.4 ～＋5.0V

コネクタピン配列

付録

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	nStrobe (HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。後縁でデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	Bi-direction	8ビットのパラレルデータです。ハイレベルが“1”、ローレベルが“0”です。
10	nAck(PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select(Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	－	－	使用していません。
16	GND	－	信号グランド
17	FG	－	シャーシグランド
18	＋5V	FROM PRINTER	外部へ電源を供給できません。
19～30	GND	－	信号グランド
31	nInit(nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault(nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	－	信号グランド
34	－	－	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

- **カッコ内はニブルモードの信号名です。**
- **コンパチブルモードの機能のみ説明しています。**
- **米国電気電子技術者協会が規定するIEEEstd1284-1994のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。**

USB インタフェース仕様

基本仕様

USB 仕様 Revision 1.1 準拠

コネクタ

プリンタ側　B レセプタクル(メス)
アップストリームポート
UBB-4R-D14T-1
(日本圧着端子製造株式会社製)相当品

ケーブル側　B プラグ(オス)

ケーブル

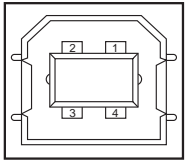
5m 以下の USB 仕様 Revision 1.1 適合ケーブル
(シールドされているケーブル線を使用してください。)

伝送モード

フルスピード(最大 12Mbps+0.25%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	R1	機　能
1	Vbus	電源（+5V）（赤）
2	D-	データ転送用（白）
3	D+	データ転送用（緑）
4	GND	信号グランド（黒）
Shell	Shield	

付
録

フォントサンプル

日本語2書体

平成明朝体™W3	平成角ゴシック体™W5
株式会社　沖データ	株式会社　沖データ

欧文84書体

- OCR-A、OCR-B、USPS POSTNET Bar Codes、Line Printer は Windows 環境では使用できません。
- ビットマップフォントと USPS POSTNET Bar Codes は、固定サイズです。

Scalable Font（80書体）

Font No.	
I 000	Courier
I 001	Courier Bold
I 002	Courier Italic
I 003	Courier Bold Italic
I 004	CG Times
I 005	CG Times Bold
I 006	CG Times Italic
I 007	CG Times Bold Italic
I 008	CG Omega
I 009	CG Omega Bold
I 010	CG Omega Italic
I 011	CG Omega Bold Italic
I 012	Coronet
I 013	Clarendon Condensed
I 014	Univers Medium
I 015	Univers Bold
I 016	Univers Medium Italic
I 017	Univers Bold Italic
I 018	Univers Medium Condensed
I 019	Univers Bold Condensed
I 020	Univers Medium Condensed Italic
I 021	Univers Bold Condensed Italic
I 022	Antique Olive
I 023	Antique Olive Bold
I 024	Antique Olive Italic
I 025	Garamond Antique
I 026	Garamond Halbfett
I 027	Garamond Kursiv

Font No.	
I 027	Garamond Kursiv
I 028	Garamond Kursiv Halbfett
I 029	Marigold
I 030	Albertus Medium
I 031	Albertus Extra Bold
I 032	Letter Gothic
I 033	Letter Gothic Bold
I 034	Letter Gothic Italic
I 035	Arial
I 036	Arial Bold
I 037	Arial Italic
I 038	Arial Bold Italic
I 039	Times New
I 040	Times New Bold
I 041	Times New Italic
I 042	Times New Bold Italic
I 043	ITC Avant Garde Gothic Book
I 044	ITC Avant Garde Gothic Demi
I 045	ITC Avant Garde Gothic Book Oblique
I 046	ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique
I 047	ITC Bookman Light
I 048	ITC Bookman Demi
I 049	ITC Bookman Light Italic
I 050	ITC Bookman Demi Italic
I 051	CourierPS
I 052	CourierPS Bold
I 053	CourierPS Oblique
I 054	CourierPS Bold Oblique

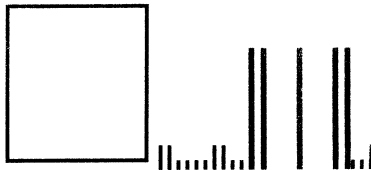
Font No.	
I 054	***CourierPS Bold Oblique***
I 055	Helvetica
I 056	**Helvetica Bold**
I 057	*Helvetica Oblique*
I 058	***Helvetica Bold Oblique***
I 059	Helvetica Narrow
I 060	**Helvetica Narrow Bold**
I 061	*Helvetica Narrow Oblique*
I 062	***Helvetica Narrow Bold Oblique***
I 063	New Century Schoolbook Roman
I 064	**New Century Schoolbook Bold**
I 065	*New Century Schoolbook Italic*
I 066	***New Century Schoolbook Bold Italic***
I 067	Palatino Roman

Font No.	
I 068	**Palatino Bold**
I 069	*Palatino Italic*
I 070	***Palatino Bold Italic***
I 071	Times Roman
I 072	**Times Bold**
I 073	*Times Italic*
I 074	***Times Bold Italic***
I 075	*ITC Zapf Chancery Medium Italic*
I 076	Symbol
I 077	SymbolPS
I 078	Wingdings ✌✍☝👎☜♐♑♒♓ℯℴ🗀🗎🗏🗐🗄
I 079	ITC Zapf Dingbats ✡✢✣✤✥✦✧✱✲✳✴✵✶➾➽✓✔✕

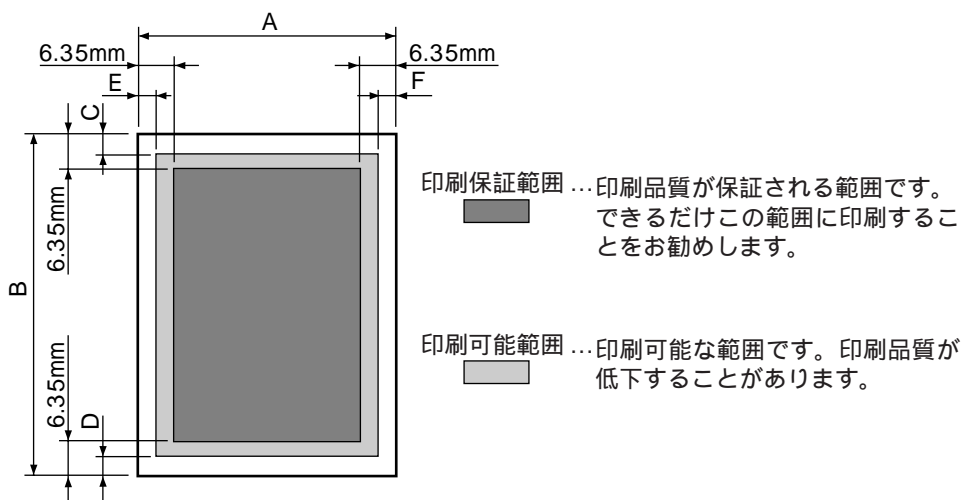
ビットマップ フォント（3書体）

Font No.	
I 080	Line Printer ABCDEfghij12345
I 081	OCR-A ABCDEfghij12345
I 082	OCR-B ABCDEfghij12345

USPS POSTNET Bar Codes

Font No.	
I 083	USPS POSTNET Bar Codes

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

- **印刷精度は、書き出し位置 ± 2mm、用紙の斜行 ± 1mm/100mm、画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）です。**
- **両面印刷時の表裏の印刷位置精度は± 2.5mm です。**

単位：mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B4	257	364	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
A3	297	420	4.23	4.23	4.23	4.23
A3ノビ	328	453	4.23	4.23	4.23	4.23
A3ワイド	320	450	4.23	4.23	4.23	4.23
タブロイド	279.4	431.8	4.23	4.23	4.23	4.23
タブロイドエクストラ	305	457	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.15	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	76.2～328	127～900	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒1（長形3号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒2（長形4号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒3（洋形4号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.775	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
C4	229	324	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

文字コード表

アプリケーションソフトを使用して印刷する場合、アプリケーションは独自の文字コード表を使用することがあります。

シンボルセット

WIN3.1J*	Roman Ext	OCR-A	ISO-25 Fre	DeskTop
PC-8	Sebro Croat1	OCR-B	ISO-57 Chi	German
PC-8 Dan/Nor	Sebro Croat2	HP ZIP	ISO-60 Nor	Greek-437
PC-8 TK	Spanish	USPSFIM	ISO-61 Nor	Greek-437 Cy
PC-775	Ukrainian	USPSSTP	ISO-69 Fre	Greek-928
PC-850	VN Int'l	USPSZIP	ISO-84 Por	Hebrew NC
PC-852	VN Math	ISO Swedish1	ISO-85 Spa	Hebrew OC
PC-855	VN US	ISO Swedish2	Kamenicky	IBM-437
PC-857 TK	Win 3.0	ISO Swedish3	Legal	IBM-850
PC-858	Win 3.1 Blt	ISO-2 IRV	Math-8	IBM-860
PC-866	Win 3.1 Cyr	ISO-4 UK	MC Text	IBM-863
PC-869	Win 3.1 Grk	ISO-6 ASC	MS Publish	IBM-865
PC-1004	Win 3.1 Heb	ISO-10 S/F	PC Ext D/N	ISO Dutch
Pi Font	Win 3.1 L1	ISO-11 Swe	PC Ext US	ISO L1
Plska Mazvia	Win 3.1 L2	ISO-14 JASC	PC Set1	ISO L2
PS Math	Win 3.1 L5	ISO-15 Ita	PC Set2 D/N	ISO L5
PS Text	Wingdings	ISO-16 Por	PC Set2 US	ISO L6
Roman-8	Dingbats MS	ISO-17 Spa	Bulgarian	ISO L9
Roman-9	Symbol	ISO-21 Ger	CWI Hung	

標準欧文（WIN3.1J）

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	16	32	0 48	@ 64	P 80	` 96	p 112	128	144	160	ｰ 176	ﾀ 192	ﾐ 208	224	240
1	1	17	! 33	1 49	A 65	Q 81	a 97	q 113	129	145	｡ 161	ｱ 177	ﾁ 193	ﾑ 209	225	241
2	2	18	" 34	2 50	B 66	R 82	b 98	r 114	130	146	｢ 162	ｲ 178	ﾂ 194	ﾒ 210	226	242
3	3	19	# 35	3 51	C 67	S 83	c 99	s 115	131	147	｣ 163	ｳ 179	ﾃ 195	ﾓ 211	227	243
4	4	20	$ 36	4 52	D 68	T 84	d 100	t 116	132	148	､ 164	ｴ 180	ﾄ 196	ﾔ 212	228	244
5	5	21	% 37	5 53	E 69	U 85	e 101	u 117	133	149	･ 165	ｵ 181	ﾅ 197	ﾕ 213	229	245
6	6	22	& 38	6 54	F 70	V 86	f 102	v 118	134	150	ｦ 166	ｶ 182	ﾆ 198	ﾖ 214	230	246
7	7	23	' 39	7 55	G 71	W 87	g 103	w 119	135	151	ｧ 167	ｷ 183	ﾇ 199	ﾗ 215	231	247
8	8	24	(40	8 56	H 72	X 88	h 104	x 120	136	152	ｨ 168	ｸ 184	ﾈ 200	ﾘ 216	232	248
9	9	25	) 41	9 57	I 73	Y 89	i 105	y 121	137	153	ｩ 169	ｹ 185	ﾉ 201	ﾙ 217	233	249
A	10	26	* 42	: 58	J 74	Z 90	j 106	z 122	138	154	ｪ 170	ｺ 186	ﾊ 202	ﾚ 218	234	250
B	11	27	+ 43	; 59	K 75	[91	k 107	{ 123	139	155	ｫ 171	ｻ 187	ﾋ 203	ﾛ 219	235	251
C	12	28	, 44	< 60	L 76	¥ 92	l 108	| 124	140	156	ｬ 172	ｼ 188	ﾌ 204	ﾜ 220	236	252
D	13	29	- 45	= 61	M 77	] 93	m 109	} 125	141	157	ｭ 173	ｽ 189	ﾍ 205	ﾝ 221	237	253
E	14	30	. 46	> 62	N 78	^ 94	n 110	~ 126	142	158	ｮ 174	ｾ 190	ﾎ 206	ﾞ 222	238	254
F	15	31	/ 47	? 63	O 79	_ 95	o 111	127	143	159	ｯ 175	ｿ 191	ﾏ 207	ﾟ 223	239	255

Symbol

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	≅	Π	‾	π				°	ℵ	∠	◊	
1			!	1	Α	Θ	α	θ			ϒ	±	ℑ	∇	〈	〉
2			∀	2	Β	Ρ	β	ρ			′	″	ℜ	®	®	∫
3			#	3	Χ	Σ	χ	σ			≤	≥	℘	©	©	⌠
4			∃	4	Δ	Τ	δ	τ			⁄	×	⊗	™	™	⎮
5			%	5	Ε	Υ	ε	υ			∞	∝	⊕	∏	∑	⌡
6			&	6	Φ	ς	ϕ	ϖ			ƒ	∂	∅	√	⎛	⎞
7			∍	7	Γ	Ω	γ	ω			♣	•	∩	⋅	⎜	⎟
8			(	8	Η	Ξ	η	ξ			♦	÷	∪	¬	⎝	⎠
9			)	9	Ι	Ψ	ι	ψ			♥	≠	⊃	∧	⎡	⎤
A			∗	:	ϑ	Ζ	φ	ζ			♠	≡	⊇	∨	⎢	⎥
B			+	;	Κ	[	κ	{			↔	≈	⊄	⇔	⎣	⎦
C			,	<	Λ	∴	λ	|			←	…	⊂	⇐	⎧	⎫
D			−	=	Μ	]	μ	}			↑	⏐	⊆	⇑	⎨	⎬
E			.	>	Ν	⊥	ν	~			→	⎯	∈	⇒	⎩	⎭
F			/	?	Ο	_	ο				↓	↵	∉	⇓	⎪	

Wingdings

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				📁	🖎	🏱	♊	🞐	⓪	❺	·	⯐	🕙	🙖	🡪	⇨
1			🖉	📂	✌	✈	♋	❑	①	❻	○	⌖	🕚	🙐	🡩	⇧
2			✂	📄	👌	☼	♌	❒	②	❼	⭕	⟡	🕛	🙑	🡫	⇩
3			✁	🗏	👍	💧	♍	⬧	③	❽	🞅	⌑	⮰	🙒	🡬	⬄
4			👓	🗐	👎	❄	♎	⧫	④	❾	◉	⯑	⮱	🙓	🡭	⇳
5			🕭	🗄	☜	🕆	♏	◆	⑤	❿	◎	✪	⮲	⌫	🡯	⬁
6			🕮	⌛	☞	✞	♐	❖	⑥	🙢	❍	✰	⮳	⌦	🡮	⬀
7			🕯	🖮	☝	🕈	♑	⬥	⑦	🙠	▪	🕐	⮴	⮘	🡸	⬃
8			🕿	🖰	☟	✠	♒	⌧	⑧	🙡	□	🕑	⮵	⮚	🡺	⬂
9			✆	🖲	🖐	✡	♓	⮹	⑨	🙣	🟂	🕒	⮶	⮙	🡹	🢬
A			🖂	🖳	☺	☪	🙰	⌘	⑩	🙞	✦	🕓	⮷	⮛	🡻	🢭
B			🖃	🖴	😐	☯	🙵	🏵	⓿	🙜	★	🕔	🙪	⮈	🡼	🗶
C			📪	🖫	☹	ॐ	●	🏶	❶	🙝	✶	🕕	🙫	⮊	🡽	✔
D			📫	🖬	💣	☸	❍	🙶	❷	🙟	✴	🕖	🙕	⮉	🡿	🗷
E			📬	✇	☠	♈	■	🙷	❸	·	✹	🕗	🙔	⮋	🡾	🗹
F			📭	✍	🏳	♉	□		❹	•	✵	🕘	🙗	🡨	⇦	⊞

消耗品・メンテナンスユニット・オプション一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、お近くの販売店またはOAセンタ（104ページ）でお求めください。

品　名	型　名	内　容
MLカラーOHPシート	MLOHP01	専用OHPシート
カラーA3ノビ用紙	CP-500HG-A3W	1000枚包
カラー用A3ノビ両面用紙	MLA3WC-DU	1000枚包
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C0-09K	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C0-10Y	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C0-11M	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C0-12C	
大容量トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C1-09K	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
大容量トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C1-10Y	
大容量トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C1-11M	
大容量トナーカートリッジ　シアン	TNR-C1-12C	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	IDC-C3-09K	イメージドラムカートリッジ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	IDC-C3-10Y	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	IDC-C3-11M	
イメージドラムカートリッジ　シアン	IDC-C3-12C	
ベルトユニット	MLCBL03	ベルトユニット
定着器ユニット	MLFUS04	定着器ユニット
イーサネットボード	MLETB09A	イーサネットボード
ML64MB増設メモリ	MLMEM64	増設メモリ
ML128MB増設メモリ	MLMEM128	増設メモリ
ML256MB増設メモリ	MLMEM256	増設メモリ
内蔵ハードディスク	MLHDD07	内蔵ハードディスク
セカンド/サードトレイユニット	MLTRY05	セカンド/サードトレイユニット
キャスタ付セカンド/サードトレイユニット	MLTRY08	キャスタ付セカンド/サードトレイユニット
大容量トレイユニット	MLTRY06	大容量トレイユニット
両面印刷ユニット	MLDXU01	両面印刷ユニット
プリンタ専用台	MLTBL01	プリンタ専用台
フィニッシャーユニット	MLFNS01	フィニッシャーユニット

- **消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。**
- **トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。**
- **ご使用になるまで、開封しないでください。**
- **直射日光をさけ、温度：0～35゜C、湿度：20～85%RH範囲にある場所で保管してください。**
- **周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。**
- **幼児の手が届かない所に保管してください。**

ユーザサポートサービスについて

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは､「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は､保証期間中であっても､保証が無効となる場合があります。
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、最寄りのOA コールセンタ（104 ページ）または、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

最新版のプリンタソフトウェアを入手したい

ダウンロードサービス

沖データホームページから入手できます。

http://www.okidata.co.jp

プリンタの操作方法やトラブルの原因がわからない

お買い上げいただいたプリンタの操作方法や技術的な質問について、お電話でのご相談を受け付けています。次の「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。

マイクロライン　テクニカルサポート

受付電話番号　03-3456-6760 (ページプリンタ)
受付時間　月曜日〜金曜日 (祝祭日を除く)
10 : 00 〜 12 : 00、13 : 00 〜 17 : 00
上記以外にも弊社都合によりお休みを頂くこともあります。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. ネットワーク環境でのお問い合わせ
3. アプリケーションの使い方
4. ホストコンピュータの使い方
5. 問題解決に必要な情報が不足している場合
6. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
7. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

付録

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境
機種名：＿＿＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿＿年＿＿月
追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　　）

コンピュータ環境
□Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法
□パラレル　□USB　□ネットワーク
□TCP/IP　□IPX/SPX　□NetBEUI

プリンタドライバ
プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト
アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿
使用フォント名：＿＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）
コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他
他のアプリケーションからの印刷：□正常　□印刷できない
他のコンピュータからの印刷　　：□正常　□印刷できない

プリンタを修理したい

お買い上げいただいたプリンタの修理は(株)沖電気カスタマアドテックが行っています。
修理をご依頼される場合は、下記 OA コールセンタまでお電話でご連絡ください。

東日本 OA コールセンタ（東京）0120-030-800
西日本 OA コールセンタ（大阪）0120-003-544

受付時間：月曜日～金曜日 (祝祭日を除く)
9 : 00 ～ 17 : 30
上記以外にも都合によりお休みを頂くこともあります。

消耗品を購入したい

プリンタをお買い上げいただいた販売店、またはお近くの OA センタへお電話でご連絡ください。

札　幌 OA センタ	〒 060-0001	札幌市中央区北一条西 9-3-27(第 3 古久根ビル)	011-281-3960
仙　台 OA センタ	〒 983-0036	仙台市宮城野区苦竹 1-1-7(プラザビュー 2F)	022-238-9877
新　潟 OA センタ	〒 950-0082	新潟市東万代町 1-30(新潟東万代ビル)	025-243-2270
秋葉原 OA センタ	〒 111-0052	台東区柳橋 2-19-6(秀和柳橋ビル 9F)	03-3865-6599
池　袋 OA センタ	〒 170-0013	豊島区東池袋 1-34-5(安田生命池袋ビル 5F)	03-3971-6022
高　崎 OA センタ	〒 370-0047	高崎市高砂町 48(塚沢ビル別館)	027-328-1024
名古屋 OA センタ	〒 453-0861	名古屋市中村区岩塚本通 2-1-2(MS ビル 2F)	052-413-6510
金　沢 OA センタ	〒 921-8163	金沢市横川 7-35-1(大洋不動産ビル)	076-242-3300
大　阪 OA センタ	〒 550-0004	大阪市西区靭本町 1-4-12(本町富士ビル 4F)	0120-177-890
広　島 OA センタ	〒 731-0138	広島市安佐南区祇園 2-9-31	0120-011-167
高　松 OA センタ	〒 761-8058	高松市勅使町 632-4	087-868-3040
福　岡 OA センタ	〒 815-0035	福岡市南区向野 2-9-21	092-512-4197

※各OAセンタの住所, 電話番号は変更される場合がありますので、ご了承ください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みのMICROLINEプリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
下記用紙をコピーし、必要事項を記入して FAX でご連絡いただければ、回収におうかがいいたします。

（お願い）
- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ1本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収（6 個以上）にご協力ください。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 024-594-2798
沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名：
ご住所：
お電話番号：
回収ご希望日時：　　　年　　月　　日　　午前／午後　　　時

回収依頼品

イメージドラムカートリッジ　：　　　個
トナーカートリッジ　：　　　個
EPトナーカートリッジ　：　　　個
定着器オイルローラ　：　　　個
廃棄トナーボックス　：　　　個
ベルトユニット　：　　　個
定着器ユニット　：　　　個
インクリボンカートリッジ　：　　　個
その他マイクロライン消耗品　：　　　個

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
受付時間：月～金曜日（祝祭日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

付録

「ユーザーズマニュアル CD-ROM」について

「ユーザーズマニュアル CD-ROM」の内容

「ユーザーズマニュアル CD-ROM」には次のマニュアルとアプリケーションソフトが収録されています。

- 「ユーザーズマニュアル（セットアップ編）」（本書と同内容のオンラインマニュアル）
- 「ユーザーズマニュアル（リファレンス編）」（オンラインマニュアル）
- JIS90 漢字コード表
- Adobe AcrobatReader4.0（アプリケーションソフト）

「ユーザーズマニュアル CD-ROM」を使うには

「ユーザーズマニュアル CD-ROM」を使用するには、Adobe 社の AcrobatReader4.0 が必要です。

メモ **Acrobat Reader4.0がWindowsのシステムにインストールされていない場合、下記の手順でインストールします。**

① **「ユーザーズマニュアル CD-ROM」をセットします。**

② **［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、次のように入力して［OK］をクリックします。**

D:\AcrobatReader\Ar405jpn.exe （CD-ROM ドライブが D:の場合）

セットアッププログラムが起動します。

③ **以降の画面の指示に従います。**

❶ 「ユーザーズマニュアル CD-ROM」をセットします。

❷ 「ユーザーズマニュアル（リファレンス編）」を見るときは、［ML3020cW_Reference.pdf］をダブルクリックします。
「ユーザーズマニュアル（セットアップ編）」（本書）をオンラインで見るときは、［ML3020cW_Setup.pdf］をダブルクリックします。

メモ **コンピュータのハードディスク容量に空きがあるときは、使用するマニュアルのファイルをハードディスクにコピーしておくと便利です。コピーしたファイルをダブルクリックするとファイルが開きます。**

「ユーザーズマニュアル（リファレンス編）」の内容について

本プリンタには、本書「ユーザーズマニュアル（セットアップ編）」の他に、「ユーザーズマニュアルCD-ROM」に収録されている「ユーザーズマニュアル（リファレンス編）」があります。「ユーザーズマニュアル（リファレンス編）」の内容は次の通りです。

付録

付録